




**令和4年度
市民と行政・市民と市民のパートナーシップ
年次報告**



下関市

目 次

はじめに	1
1 市民参画の対象とした施策及び市民参画の方法	3

市民と行政のパートナーシップ

2 情報の提供と共有を行った施策	5
3 実施機関の施策の推進に関して市民から提出された意見の件数及び回答状況	10
4 条例第14条に規定する附属機関等における委員構成の状況	18

市民と市民のパートナーシップ

5 市民活動を促進するための環境整備として実施された施策	22
6 市民活動団体と協働を行った施策及び協働の方法	27
7 市内の市民活動の状況に関する事項	30

資料1 事業分類別 市民協働参画関連施策一覧	33
資料2 しものせき市民活動センター 市民活動取材票(令和4年度)	55
資料3 令和4年度市民と行政・市民と市民のパートナーシップ年次報告の評価について(答申) ..	75

はじめに

本市では、市民と行政、市民と市民が対等の立場で「協働」する「市民参画」という社会システムを築くため、平成17年2月に下関市市民協働参画条例(平成17年条例第134号)を施行しています。また、「市民と市民のパートナーシップ」の確立に向けた計画として「下関市市民活動促進基本計画」を策定しており、現在は令和3年2月に策定した第4次下関市市民活動促進基本計画に基づき、各種施策を実施しています。

本年次報告は、下関市市民協働参画条例第16条の規定に基づく報告として、1年間に実施した市民協働参画関連施策の調査結果を基に作成し、公表するものであり、本市の令和4年度の市民参画及び市民活動の状況を「市民と行政・市民と市民のパートナーシップ年次報告」として、ここに報告します。

また、令和4年度も引続き新型コロナウイルス感染拡大防止を目的に、様々な企画が中止されました。各部局が計画していた取組及び新型コロナウイルスが市の施策に与えた影響等を把握するため、中止となった件数を各項目において整理しています。

※以下、本年次報告では、下関市市民協働参画条例を「条例」、下関市市民協働参画条例施行規則を「施行規則」という。

【参考】年次報告(条例第16条)

第16条 市長は、毎年、市民参画及び市民活動の状況について公表するものとする。

【参考】年次報告(施行規則第5条)

第5条 条例第16条の規定による年次報告に記載する事項は、原則として次のとおりとする。

- (1) 市民参画の対象とした施策及び市民参画の方法
- (2) 情報の提供と共有を行った施策
- (3) 実施機関の施策の推進に関して市民から提出された意見の件数及び回答状況
- (4) 条例第14条に規定する附属機関等における委員構成の状況
- (5) 市民活動を促進するための環境整備として実施された施策
- (6) 市民活動団体と協働を行った施策及び協働の方法
- (7) 市内の市民活動の状況に関する事項

2 前項の年次報告は、年度終了後、できる限り早い時期に行うものとする。

【参考】第4次下関市市民活動促進基本計画(概要版抜粋)



スローガン

であう
市民活動の内容や目的、やりがいや魅力について、広く市民に知って、理解してもらうことで、新たな市民活動への参加を促進します。

つながる
市民と市民活動団体とがマッチングできるような環境づくりに努めます。

ひろがる
市民活動団体と市民活動を取り巻く環境がより発展するよう、人材育成や団体間の交流、活動支援の制度等について検討を進めます。

あなたの協働参画

スローガンの実現に向けて3つの基本方針を定めます。

3つの基本方針

基本方針1
幅広い市民活動への参加と協働への理解促進

基本方針2
市民活動を展開する環境づくり

基本方針3
市民と市民のパートナーシップの発展

基本方針1 幅広い市民活動への参加と協働への理解促進

施策の展開方向

○市民活動を促進する情報の収集及び提供
行政としての市民活動センターが連携し、幅広く市民活動について知ってもらうための取組を進めます。
→ 市民協働することで協業による影響、結果などをわかりやすい形で情報発信することで、市民協働への理解を深め、意識を高めます。

具体的な施策

(1) 情報収集と提供

- 多様な広聴媒体を活用した市民活動情報の発信
- 情報の提供と共有
- 市民活動支援機関等との連携、情報の収集・共有
- 市民活動に関するニーズの把握

(2) 市民協働に係る啓発

- 市民協働への理解促進
- 出前講座、セミナー等の学習機会の提供
- 若者、就労者等の協働への理解促進

成果指標

成果指標	現状値 令和2年	目標値 令和7年
市民活動の経験 参加したことがある	40.1%	45%
市民協働の経験 参加したことがある	13.8%	15%

基本方針2 市民活動を展開する環境づくり

施策の展開方向

○市民活動の場の提供
多くの市民が幅広い市民活動に参加できる機会や、市民の抱える様々な問題に対応する市民活動団体と出会う体制づくり等について検討を行います。
○市民活動を側面的に支援する助成制度の実施
市民活動団体のニーズに応じた、活動をしやすい環境づくりに資する支援を行うべく、既存の助成制度の見直しや新たな助成制度について検討を行います。

具体的な施策

(1) 参加・交流機会の創出

- 市民活動協働を活用した交流機会の創出
- 多様な参加機会の創出
- 様々な機関との連携による活動支援
- 市民と市民活動団体をつなぐ仕組みづくり

(2) 活動を発展させる支援

- 市民活動団体の現状把握
- マネジメント・リーダー能力養成支援の充実
- 相談体制の整備
- 市民活動保険の実施
- 市民活動助成制度の活用

成果指標

成果指標	現状値 令和2年	目標値 令和7年
1.6の市民活動支援センターにおけるボランティア活動者数	16件	50件
市民活動を促進するために実施した施策数	107施策	107施策(現状維持)

基本方針3 市民と市民のパートナーシップの発展

施策の展開方向

○市民活動のネットワーク化の促進
市民と市民活動団体、市民活動団体同士がつながり、双方向の意見交換や、相互支援を行うことにより多様なパートナーシップの確立を目指します。
→ 行政内部における部局の専任実施に当たり、市民協働の推進に資する取組を検討します。

具体的な施策

(1) 中間支援機能の充実

- 中間支援機能の強化
- 市民活動団体同士の交流機会の創出
- 地域コミュニティや事業者等との連携促進

(2) 情報共有・意見交換の仕組み作り

- 情報共有のためのネットワークの構築
- 意見交換の仕組み作り

(3) 行政内の市民協働に対する理解・意識向上

- 行政内の人材育成

成果指標

成果指標	現状値 令和2年	目標値 令和7年
しものせき市民活動センターでの市民活動の機会・交流の場への満足度	23.3%	30.0%
学習の機会・交流の場 どちらにも満足している	23.3%	30.0%

1 市民参画の対象とした施策及び市民参画の方法

(1) 市民協働参画関連施策実施状況

下関市市民協働参画実施機関である課所室等に対し調査を実施した結果、64の課所室等において該当があり、実施事業数(予算小事業単位)は171事業、実施施策数は440施策でした。

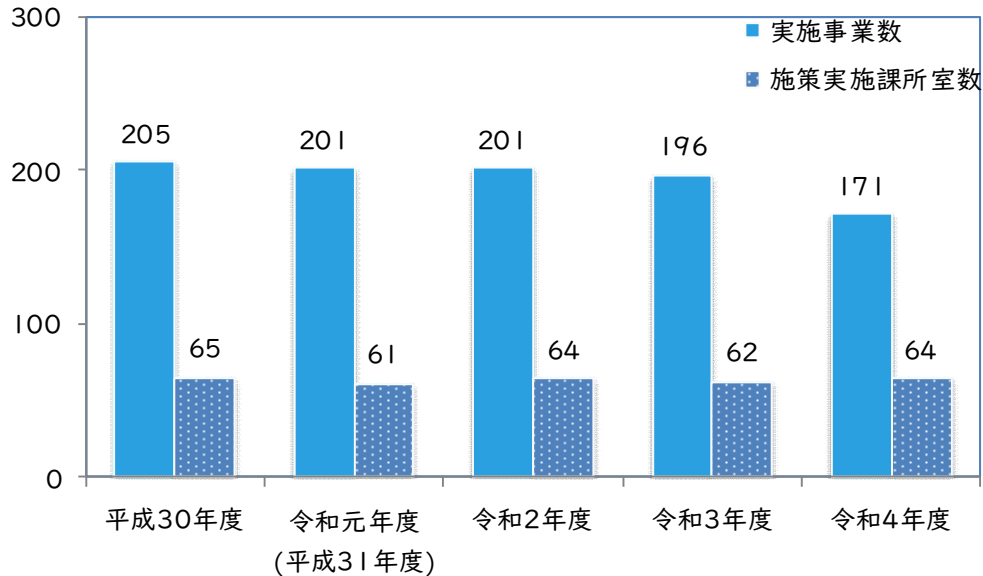


図1 実施事業数及び施策実施課所室数の推移

表1 実施施策数の推移

項目	平成30年度	令和元年度 (平成31年度)	令和2年度	令和3年度	令和4年度
実施施策数	477	503	422	422	440
新型コロナウイルス感染拡大防止等のため中止した施策数(実施施策数外数)	-	-	45	45	19

【参考】実施機関(条例第2条第7号)

第2条 この条例において次の各号に掲げる用語の意義は、それぞれ当該各号に定めるところによる。

- (7) 実施機関 市長、教育委員会、選挙管理委員会、公平委員会、監査委員、農業委員会、固定資産評価審査委員会、公営企業管理者及び消防長をいう。

(2) 市民参画の方法

本年次報告における市民参画の方法については、条例第9条に規定するもののほか、一般的によく用いられる以下の分類により整理しています。

<事業の分類>

- 情報提供 : 主として市民に市の情報を提供するもの
- 意見収集 : 主として市民からの意見を市が収集するもの
- 企画・実施段階 : 施策の実施時において市民と協働するもの
- 自主的活動支援 : 市民の公益的活動を支援し、市全体の公益の増進を図るもの

<方法の分類>

	広く市民を対象	一部の市民を対象
情報提供	①広報誌等の活用 ②報道機関の活用 ③インターネットの活用	④説明会の開催
	⑤シンポジウム・フォーラム等の開催 ⑥学習会・研究会の開催	
意見収集	⑦パブリックコメント ⑧アンケート調査の実施 ⑨市民提案・企画・論文等の募集 ⑩広聴会の開催	⑪公聴会の開催 ⑫ヒアリングの実施
企画・実施段階	⑬社会実験の実施 ⑭ワークショップの開催 ⑮審議会・委員会等の開催 ⑯実行委員会や運営協議会等の設置 ⑰事業の市民活動団体等への委託	
自主的活動支援	⑱専門家等の派遣(出前講座) ⑲ボランティア・NPOへの支援	

【参考】市民参画の方法(条例第9条)

第9条 実施機関は、説明会の開催、アンケートの実施、ワークショップの開催、審議会の設置、パブリックコメントの実施等の方法により効果的な市民参画の実現に努めるものとする。

2 情報の提供と共有を行った施策

情報の提供と共有は市民参画の前提となるものであり、まちづくりに関して市民と行政が有している情報を互いに提供し、共有することが求められています。ここでは事業を実施するにあたって、行政から市民へ情報提供を行った施策のうち、以下の項目について集計しました。

表2 情報の提供と共有を行った施策数の推移

項目	平成30年度	令和元年度 (平成31年度)	令和2年度 実施施策数(中止)	令和3年度 実施施策数(中止)	令和4年度 実施施策数(中止)
説明会を開催したもの	16	13	10 (3)	14 (2)	11
シンポジウム、フォーラム等を開催したもの	1	2	2	3 (1)	1
ワークショップを開催したもの	11	11	6	14	11
学習会、研究会を開催したもの	81	84	49 (11)	50 (15)	56 (9)
広報誌等、報道機関、インターネットの活用	45	47	49 (1)	52	53 (1)
その他	13	13	10 (4)	9 (5)	10 (2)
合計	167	170	126 (19)	142 (23)	142 (12)

※令和2、3、4年度の施策数は実施した施策数と併せて括弧書きで新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した施策数を掲載しています。実施施策数に中止した施策数は含みません。

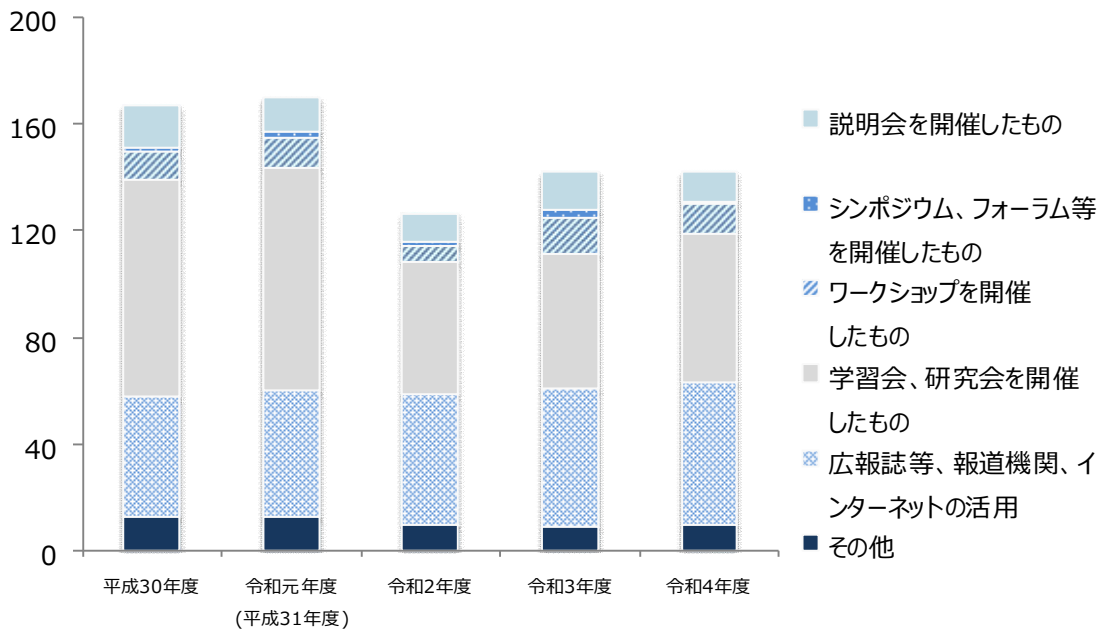


図2 情報の提供と共有を行った施策数の推移

◆施策事例 説明会を開催したもの・・・Ⅱ施策

<事例>

国指定天然記念物川棚のクスの森 令和4年度枯損対策事業説明会

平成29年(2017年)7月に枯損による落葉が確認された国指定天然記念物「川棚のクスの森」は、地中環境改善作業を行いつつ経過観察を続け、現在は順調に成長を続ける胴吹き(幹や枝から芽吹いた新芽)が多数確認されました。しかし、同時に枯死した幹枝の劣化が進行し、折損・落下が顕著に認められることも確認されました。今後さらに発生することが予想される枯死した幹枝の折損と落下は、大きく成長を続ける胴吹き枝を傷つけ、樹勢回復の妨げとなることが懸念されるようになりました。

「川棚のクスの森」の再生においては、これらの胴吹きの更なる成長が重要となります。このため、枯死した枝の落下による胴吹き枝の損傷を防ぐため、令和4年度に枯死した枝の大規模剪定を行うことといたしました。

剪定作業は、樹勢回復を目的とするもので、枯死した枝のみを剪定しますが、樹形が大きく変わり、樹木全体が小ぶりになることから、地域住民にとって喪失感につながることも、懸念されます。このため、剪定に関する理解を促すため、事前の説明会を開催いたしました。

日時:令和4年7月22日 午後6時30分

会場:下関市立川棚公民館

<新型コロナウイルスまん延防止措置>

- ・会場内でのマスク着用、受付での検温、手指の消毒
- ・37.5℃以上の発熱が認められる方や体調がすぐれない方の入場の制限



令和2年9月台風通過後の枝の落下



令和3年8月遊歩道上大枝の落下

【事業対象者】

小野地区自治会、川棚のクスの森を守る会、豊浦町観光協会(ボランティアガイド等含む)、豊浦地区まちづくり協議会、豊浦町関係議員

【教育部 豊浦教育支所】

電話 083-772-2117(直通) Fax 083-774-2997

E-mail kitusomu@city.shimonoseki.yamaguchi.jp

◆施策事例 シンポジウム、フォーラム等を開催したもの・・・ | 施策

<事例>

企画展 ファッションショー&トーク「19世紀末美術とファッション」

日 時	令和5年(2023年)1月14日(土) 午後5時30分~午後7時(約1時間半)
会 場	下関市立美術館 光庭
実施形式	対面
参加者	50人
概 要	特別展で取り上げたアーティスト、A・ピアズリーの創作を現代に置き換えて体感するファッションショーを実施。続けて、美術とファッション、そして映像作品を、ジャンル横断的に取り上げ、解説するトークショーを実施した。



(ファッションショーとトークショーの様子)

新型コロナウイルス対策も考慮して定員を絞り、事前申し込み制で開催しました。

事前告知として市報や展覧会チラシなど従来のツールを使ったほか、SNS上にファッションショーのリハーサルの動画を投稿するなど、特に若年層に向けた周知を工夫しました。Google formからの参加申し込みは、電話の2.8倍と利用率が高く、事後のアンケート調査にも活用でき、利用者の利便性向上に役立ちました。

なお、当日の運営には、美術館と包括連携協定を結ぶ東亜大学の芸術学部トータルビューティ学科の学生8名が、ファッションショーのボランティアとして参加しました。全員初めての経験でしたが、モデルのヘアメイクやフィッター(衣装の着せ替え)を務めてくださいました。

展覧会での作品展示で終わらないアプローチのあり方として、今後可能性を示すものとなったと考えています。

【事業対象者】①展覧会に関心のある市民、②ファッションに関心のある市民、③その他
【アプローチにあたり留意した事項】

市報や展覧会リーフレット、新聞、テレビのほか、ウェブサイト、SNSなど多様なツールで周知した。特に若年層に向けて、予告やファッションショーのリハーサルを動画にし、SNS上で告知を行った。

【教育委員会 美術館】

電話 083-245-4131(直通) Fax 083-245-6768

E-mail kibijuts@city.shimonoseki.yamaguchi.jp

◆施策事例 学習会、研修会を開催したもの・・・56施策 外中止9施策

<事例>

デートDV 防止講座

本市においては、「第4次下関市男女共同参画基本計画」の中に含める形(基本目標Ⅳ)で「下関市DV対策基本計画」を策定しています。

この中の具体的な取組として「中学生・高校生・大学生等の若年層に対し、デートDV等男女間の暴力を防止するための啓発を行う。」をあげています。

よって、令和4年度は下関市立大学の協力のもと、同大学の学生74名を対象にデートDV防止講座を実施しました。学生のアンケートでは「DVについて知らなかったので詳しく知ることが出来て良かった。」という意見が多く見られました。

また、新型コロナウイルス感染症等の影響を考慮し、講座受講者を下関市立大学の学生に限定したため、当該講座を録画しオンラインで配信することによって、市民への周知を図りました。

- 実施日 令和4年11月17日(木)16時30分
- 会場 下関市立大学
- 講師 松橋 美恵子(プリベントL 代表)
- 演題 人と人とのよりよい関係
～デートDVを知っていますか?～



【事業対象者】 下関市立大学 学生 市民(後日オンライン配信)

【アプローチにあたり留意した事項】

新型コロナウイルス感染症の予防のため、下関市立大学の学生のみでの参加となった。大学のサークルの関係者に市立大学の事務局から声かけをお願いし、聴講者を募った。

【市民部 人権・男女共同参画課】

電話 083-231-7513(直通) Fax 083-231-1437

E-mail smjinken@city.shimonoseki.yamaguchi.jp

◆施策事例 広報誌等、報道機関、インターネットを活用して施策の内容を広く市民に情報提供したもの … 53施策 外中止 | 施策

<事例>

ふくふく健康21(下関市健康づくり計画)の推進

ふくふく健康21(下関市健康づくり計画)では、健康寿命の延伸のために、市民個々の健康づくりに関する目標値の設定や、それらを促し、行動変容につながる施策展開などを説明しています。これらの内容をわかりやすく市民に伝えるために、様々な媒体を使って周知活動を行いました。

市報・ホームページにおける周知

市報の紙面上において、毎月「健康スローガン」を掲載し、季節に応じた健康づくりのライフスタイルを提案しました。また本市ホームページ上でも、「ふくふく健康21」というコンテンツ内で「健康スローガン」を発信しました。

〔 右図:健康スローガン
ホームページ掲載イメージ(抜粋) 〕



商業施設でのパネル展示、官民連携による周知活動

新型コロナ対策として参集型のイベントは行わず、シーモール下関にてパネル展示を9月(=健康増進月間)に開催しました。また、令和3年度に本市と健康増進に関する連携協定を締結した明治安田生命保険相互会社とは、自社の営業員が業務で顧客の市民に会う一方で、健康スローガンのリーフレット等、市政の啓発物を手渡す取組を官民連携の一環として行いました。

ふくふく健康21 フェスタパネル展の様子



明治安田生命保険相互会社との協定締結式 (写真は令和3年度)



【事業対象者】 全市民

【アプローチにあたり留意した事項】

健康寿命の延伸は全市民・全世代の課題ですが、なかでもそうした声が届きづらい層に対してどういった施策が有効なのかを考えながら事業を進めました。

【保健部 健康推進課】

電話 083-231-1408(直通) Fax 083-235-3901

E-mail hkkenkoz@city.shimonoseki.yamaguchi.jp

3 実施機関の施策の推進に関して市民から提出された意見の件数及び回答状況

施策を実施するにあたって、内容や段階に応じて効果的な市民参画が可能となるような方法を採用することが重要です。その一段階として施策へ反映させるために市民の意見を求めたものを集計しました。

なお、令和5年2月に市役所内部のパブリックコメント実施マニュアルを作成するとともに、同年4月に下関市パブリックコメント実施要綱を改正し、提出されたパブリックコメントは原則公開することとし、公表の対象とならなかった意見についても理由を付す取扱にしました。また、広く意見が提出されるように多くの施設での意見募集に努めるように規定しています。

表3 意見の収集方法とその施策数の推移

項目	平成30年度	令和元年度 (平成31年度)	令和2年度 実施施策数(中止)	令和3年度 実施施策数(中止)	令和4年度 実施施策数(中止)
パブリックコメント	10	9	11	4	11
アンケート	37	42	30 (5)	27	27
市民提案、企画、論文等の公募	1	4	3	3	1
公聴会、広聴会、ヒアリング等	1	0	1	1	1
市長へのはがき、Eメール等	2	2	2	2	2
その他	7	5	3	3	4
合計	58	62	50 (5)	40	46

※令和2、3、4年度の施策数は実施した施策数と併せて括弧書きで新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した施策数を掲載しています。実施施策数に中止した施策数は含みません。

※市長へのはがき・Eメール等によりいただいた過去のご意見と回答は市ホームページで公開しています。

【参考】パブリックコメント

下関市市民協働参画条例において例示されている市民参画の手法の一つであり、市の基本的な施策等を決定する過程において、その施策等の案を広く市民に公表し、これに対して市民から提出された意見等の概要及びこれに対する市の考え方等を公表するとともに、その市民から提出された意見等を考慮して当該施策等の案の決定を行う一連の意見募集に関する手続。

市ホームページではパブリックコメントに関する情報として、現在実施している案件及び結果をとりまとめて掲載しています。



(1) パブリックコメントを実施した施策について

パブリックコメントを実施した施策は 11 施策で、意見の応募総数は 312 件でした(表4)。

表4 パブリックコメントを行った施策

具体的事業名または目的【担当課】	実施期間	応募総数	意見の反映※	公表状況
下関市過疎地域持続的発展計画の策定【企画課】	2022/6/21 ~ 2022/7/20	147 件	A:17 B:4 C:29 D:10 E:87	公表
あるかばーと・唐戸エリアマスタープラン策定業務【エリアビジョン推進室】	2023/1/4 ~ 2023/2/6	56 件	B:3 C:40 D:13	公表
公共施設の適正配置に関する方向性(中期)策定【資産経営課】	2023/1/11 ~ 2023/2/10	46 件	C:12 D:34	公表
第4期下関市地域福祉計画の策定【福祉政策課】	2022/12/12 ~ 2023/1/18	4 件	A:1 C:1 D:2	公表
第2期下関市再犯防止推進計画の策定【福祉政策課】	2023/1/4 ~ 2023/2/6	2 件	D:2	公表
令和5年度下関市食品衛生監視指導計画の策定【生活衛生課】	2023/2/1 ~ 2023/3/1	0 件		公表
食育推進計画の周知と意見聴取【健康推進課】	2022/12/16~ 2023/1/13	9 件	A:3 C:1 D:5	公表
下関市環境基本計画の中間見直し【環境政策課】	2022/11/25~ 2022/12/26	12 件	A:2 C:10	公表
下関市一般廃棄物処理基本計画の改定【クリーン推進課】	2022/11/18 ~ 2022/12/19	6 件	A:3 C:3	公表
下関市マンション管理適正化推進計画(案)意見公募【住宅政策課】	2022/12/14 ~ 2023/1/13	26 件	B:1 C:15 D:10	公表
第2次下関市立図書館基本計画策定【中央図書館】	2022/9/27 ~ 2022/10/26	4 件	B:1 D:3	公表

※意見の反映区分

- A: 意見を踏まえて施策を補足修正、又は追加したもの 26 件
- B: 軽微な文言修正を行ったもの 9 件
- C: 施策の補足修正、追加を行わなかったもの 111 件
- D: 施策実施にあたって考慮すべき事柄として参考としたもの 79 件
- E: パブリックコメントの対象外の意見※として扱ったもの 87 件
- F: 公表しない意見として扱ったもの 0 件

※パブリックコメントの対象外の意見

賛否の結論のみを示した意見、内容が実施対象の内容に合致しない意見、下関市パブリックコメント実施要綱に規定する意見提出の定め違反して提出された意見

(2) アンケートを実施した施策について

アンケートを実施した施策は 27施策 で、その回収率は 46.9% でした。

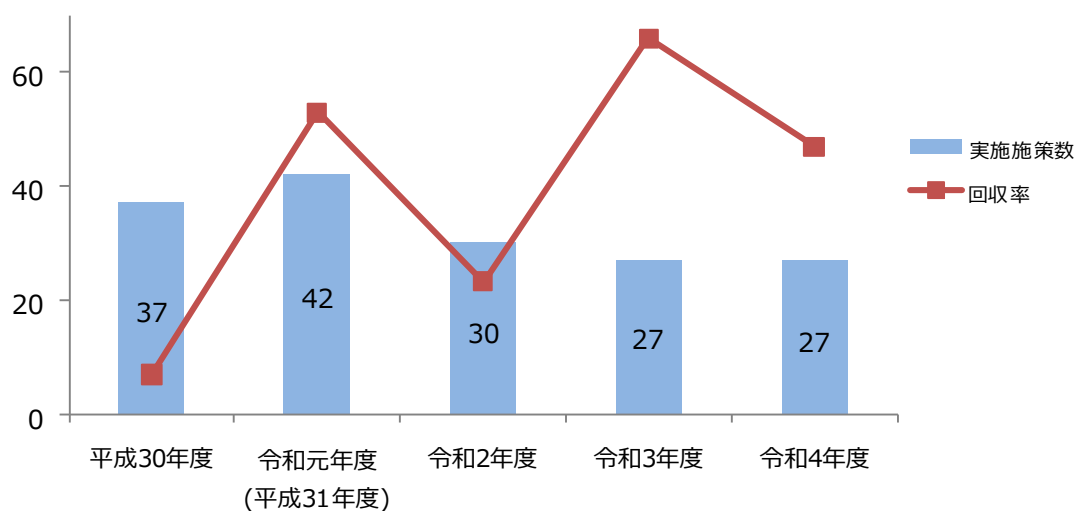


図3 アンケートを実施した施策数とその回収率の推移

※回収率については、実施施策のうち配布数と回収数が把握できるもので算出

※令和2年度の回収率が低いのは、環境政策課で市内小中学生を対象とした、地球温暖化対策に係る標語、写真公募に併せたアンケートを実施しており、対象数に対して公募数が少なかったため。

※平成30年度の回収率が著しく低いのは、市報アンケートの回収率が低かったため。

(3) 市民提案、企画、論文等の公募を行った施策について

市民提案、企画、論文等の公募を行った施策は 1施策 でした。

表5 市民提案、企画、論文等の公募を行った施策

具体的事業名または目的【担当課】	概要	意見等 応募者数	公表状況
下関市景観賞の募集 【都市計画課】	景観フォトコンテスト部門 景観デザイン部門 景観まちづくり活動部門	168件	公表

(4) 公聴会、広聴会、ヒアリング等を行った施策について

公聴会、広聴会、ヒアリング等を行った施策は「施策」でした。

表6 公聴会、広聴会、ヒアリング等を実施した施策

具体的事業名または目的【担当課】	概要	参加者数	公表状況
第4期下関市地域福祉計画の策定【福祉政策課】	地域福祉計画策定に関する意見収集のための地域懇話会実施	230名	公表

(5) 市長へのはがき、Eメール等

表7 内容別受付件数<報道広聴室受付分>

内容	はがき	Eメール	計
新規提言等	0	12	12
苦情・要望等	64	195	259
照会・質問	3	4	7
その他	2	8	10
合計	69	219	288

表8 内容別受付件数<上下水道局受付分>

内容	電話	文書	ファクシミリ・電子メール	来局	その他	計
苦情・要望等	1	0	0	0	0	1
問合せ	0	0	0	0	0	0
合計	1	0	0	0	0	1

◆施策事例 パブリックコメントを実施した施策について … | 施策

<事例>

あるかぼーと・唐戸エリアマスタープラン策定業務

下関市では、令和4年3月に策定した「下関海峡エリアビジョン」を踏まえ、あるかぼーと・唐戸エリア
 一帯の資源を活かし、誰もが訪れ楽しむことができるとともに、市民が誇りに思える場所の実現、市内
 全域に波及効果を生み出す持続可能なまちづくりを推進することを目的として、エリアのコンセプト及び
 デザイン計画、推進体制等を示す「あるかぼーと・唐戸エリアマスタ
 ープラン」を作成し、幅広い意見を聴取するためにパブリックコメン
 トを実施いたしました。



マリンパークゾーン実現イメージ



【実施期間】令和5年1月4日～令和5年2月6日

【実施場所】本庁舎西棟1階エントランス、各総合支所、本庁管内12支所、市ホームページ

【実施内容】「あるかぼーと・唐戸エリアマスタープラン」(案)に対する意見募集

応募総数:56件

【事業対象者】 下関在住の市民

【アプローチに当たり留意した事項】

本プランの対象エリア外を含めた市域全体を想定し、市報やホームページの掲載等により広く周知を行い、幅広く意見を募るため、提出手法や設置場所の検討を行った。

【総合政策部 エリアビジョン推進室】

電話 083-231-5838(直通) Fax 083-232-9569

E-mail ssareav@city.shimonoseki.yamaguchi.jp

◆施策事例 アンケートを実施した施策について … 27施策

<事例>

公共施設に関する市民アンケート
 ～「公共施設の適正配置に関する方向性(中期)」について～

下関市では、人口減少や少子高齢化、公共施設の老朽化などを踏まえ、「新しいまちづくり」を進めていくため、「下関市公共施設等総合管理計画」に基づき、公共施設マネジメントに取り組んでいます。「公共施設の適正配置に関する方向性」については、公共施設マネジメントを円滑に推進していくために、個別施設の検討方針を示したのですが、前期計画期間(平成27年度～令和4年度)の満了に伴い、新たに中期計画期間(令和5年度～令和10年度)に対応した方向性を策定するにあたって、広く市民の皆様のご意見をお伺いするため、市民アンケートを実施しました。

本市の公共施設マネジメント

人口減少・少子高齢化は、多くの地方公共団体に共通する課題です。地方公共団体においては、税収の減少、社会保障関係費の増大等、行政経営にとって極めて厳しい事態と直面しています。

本市では、昭和40年代から50年代にかけて集中的に整備した公共施設が老朽化し、今後30年から35年の間にその更新費用の増大が懸念されるため、本格的な公共施設の老朽化対策を講じていく必要が生じています。厳しい財政状況の中で、公共施設を負の遺産ではなく健全な資産として次の世代に引き継ぎ、「新しいまちづくり」を進めていくことは、喫緊の課題です。

こうしたことから、本市では平成28年2月に「下関市公共施設等総合管理計画」を策定し、「公共施設マネジメント」を推進しています。

【下関市公共施設等総合管理計画の概要】

- 対象施設：公共施設、土木インフラ施設、企業会計施設の全て
- 計画期間：20年間(平成27年度～令和16年度)
- 基本目標：公共施設の延床面積を最大30%以上削減
 - 前期(平成27年度～令和4年度) △7%
 - 中期(令和5年度～令和10年度) △10%(累計17%)
 - 後期(令和11年度～令和16年度) △13%(累計30%)

基本理念
 次の世代に負担をかけない、安全・安心な施設を引き継ぎ、魅力ある「新しいまちづくり」を推進していきます

～公共施設マネジメントの基本方針～

- 方針1：施設の適正配置と施設総量の削減
- 方針2：施設の予防保全による長寿命化
- 方針3：施設の効率的かつ効果的な運営

【基本理念】
 次の世代に負担をかけない安全・安心な施設を引き継ぎ、魅力ある「新しいまちづくり」を推進していきます

【基本方針】
 方針1：施設の適正配置と施設総量の削減
 方針2：施設の予防保全による長寿命化
 方針3：施設の効率的かつ効果的な運営

5つの基本ルール

検討に当たっては、下記のとおり「5つの基本ルール」を設定し、この考え方に沿って施設の存続、複合化や集約化、譲渡などの方向性を検討しました。

ルール1 まちづくりの拠点を設定する
 各地区ごとにまちづくりの拠点となる施設を設定し、当該施設を核とした適正配置を検討します。

ルール2 可能な限り施設機能を維持する
 施設の見直しを行うに当たっては、施設機能(サービス)の維持に重点を置き、単純に施設を廃止することは極力避ける方針とします。特にコミュニティセンターに欠かせない集会所施設等については、地域性や利用率を考慮の上、適正配置を検討します。

業務の増加や複合化等には、個別施設への機能移転や集約・複合化によって機能の維持・向上を図り、魅力を創出していきます。

ルール3 防災拠点となる施設を確保する
 平常時の安全だけでなく、災害時の拠点施設としての機能確保の観点から、地域の防災拠点となる施設の機能を確保します。

ルール4 築年数が50年を超える建物は原則として廃止する
 建前から50年を経過した建築物は、解体する方向で検討を行います。
 なお「建物」は廃止する方向で検討しますが、ルール2に従って、「施設機能」は維持します。

ルール5 積極的に民間に譲渡する
 利用者が特定の団体等に限定されている施設、収益性があり民間でも経営が可能な施設、民間事業と統合する施設等については、民間団体の導入を前提に、新しい施設であっても譲渡(有償又は無償)を検討します。

【5つの基本ルール】

- ルール1 まちづくりの拠点を設定する
- ルール2 可能な限り施設機能を維持する
- ルール3 防災拠点となる施設を確保する
- ルール4 築年数が50年を超える建物は原則として廃止する
- ルール5 積極的に民間に譲渡する

【調査対象】 下関在住の18歳以上の市民4,730人(17地区ごとに対象者を無作為抽出)
 【調査期間】 令和5年1月10日(火)～令和5年1月31日(火)
 【調査方法】 郵送による調査票の配布・回収
 【回答者数】 1,501人(回収率:31.7%)

【アプローチにあたり留意した事項】
 公共施設の適正配置は地区ごとに検討を進めることとしているため、それぞれの地区において十分に住民の声が把握できるよう、地区ごとに対象者を無作為抽出しました。

【総務部 資産経営課 公共施設マネジメント推進室】
 電話 083-231-1912(直通) Fax 083-231-3158
 E-mail fmsys@city.shimonoseki.yamaguchi.jp

◆施策事例 市民提案、企画、論文等の公募を実施した施策について・・・ | 施策

<事例>

下関市景観賞の募集

下関市の良好な景観の形成に向けて、「下関市景観条例」に基づき、市民の景観まちづくりに対する関心の醸成、活動者、所有者、設計者等のさらなる景観意識高揚を図るため、「下関市景観賞」を実施しました。

< 募集対象 >

- ①景観フォトコンテスト部門
下関市内の「私が残したい素晴らしい景観」をテーマとした写真
- ②景観デザイン部門
下関市内にある、良好な景観を形成している建築物、工作物等
- ③景観まちづくり活動部門
下関市内で行われている、良好な景観を形成するための活動

< 募集方法及び応募件数 >

- (1) 募集期間：令和4年6月1日(水)～8月1日(月)
- (2) 募集広報：市ホームページ、市報6月号、Facebook、Instagram、Twitter
- (3) 応募件数：168件

< 表彰式 >

- (1) 日時：令和4年11月18日(金) 11:00～11:40
- (2) 場所：下関市役所本庁舎 東棟5階 市長応接室

< 表彰対象 >

【①景観フォトコンテスト部門】	【②景観デザイン部門】※特別賞	【③景観まちづくり活動部門】
		
「神秘的な水没林」	Bakery&Cafe POLANO (ポラーノ)	「みんなの力で美しいふる里」 プロジェクト

【都市整備部 都市計画課】

電話 083-231-1225(直通) Fax 083-231-4799

E-mail tstoshik@city.shimonoseki.yamaguchi.jp

◆施策事例 公聴会、広聴会、ヒアリング等を実施した施策について … | 施策

<事例>

第4期下関市地域福祉計画の策定

下関市では、地域福祉の推進のため下関市地域福祉計画を策定しております。

令和5年度から9年度までを計画期間とする第4期計画を策定するにあたり、市民の意見を計画に反映するため、市内9会場で地域懇話会を開催しました。

第4期計画は、第3期計画に引き続き、下関市社会福祉協議会の策定する「地域福祉活動計画」と一体的に策定するため、地域懇話会を下関市社会福祉協議会と合同で開催しました。

下関市地域福祉計画地域懇話会の実施結果

月	日	曜日	開催場所	参加者数
8	3	水	北部公民館	24人
	5	金	長府東公民館	34人
	9	火	川棚公民館	25人
	10	水	彦島公民館	19人
	16	火	豊田生涯学習センター	17人
	18	木	滝部公民館(太陽館)	37人
	19	金	川中公民館	26人
	23	火	下関市生涯学習プラザ(ドリームシップ)	34人
	24	水	菊川ふれあい会館(アブニール)	14人
合計				230人



下関市地域福祉計画地域懇話会の様子



第4期下関市地域福祉計画(概要版)

【事業対象者】地域住民、民生委員、福祉員、自治会等の地域の団体

【アプローチにあたり留意した事項】

市報やホームページの掲載の他、まちづくり協議会・連合自治会・社会福祉法人・地域包括支援センター等に案内し、広く周知を図りました。社会福祉協議会からは、福祉員・地区社協・ボランティア団体等へ案内しました。

【福祉部 福祉政策課】

電話 083-231-1418(直通) Fax 083-231-1735

E-mail fkfukush@city.shimonoseki.yamaguchi.jp

4 条例第14条に規定する附属機関等における委員構成の状況

附属機関等とは、地方自治法第138条の4第3項の規定に基づき設置する審議会その他の附属機関及び調停、審査、諮問、調査等を目的としない行政運営上の意見の聴取、懇談等を行うため、要綱等の定めるところにより設置される組織のことをいいます。

条例第14条では、学識経験者や関係者、公募市民等で構成する附属機関等は、行政プロセスにおいて重要な役割を担っており、審議や答申等を通じて市民参画を実現する重要な方法の一つとして位置づけています。

本項目では、附属機関等を市民参画の視点からより有効に機能させるため、委員選任にあたっての留意事項である、「委員の公募状況」「年齢構成」「男女比率」「在期数」「兼職状況」について調査しました。

また、市民参画の対象として相応しい附属機関等を明らかにするために、市職員のみで構成されるもの、市内部の事務処理等のために設置されているもの、休止中のものを除いています。

【参考】条例第14条(附属機関等の委員)

第14条 実施機関は、附属機関等(地方自治法(昭和22年法律第67号)第138条の4第3項の規定に基づき設置する審議会その他の附属機関及び調停、審査、諮問、調査等を目的としない行政運営上の意見の聴取、懇談等を行うため、要綱等の定めるところにより設置される組織をいう。以下同じ。)の委員を委嘱し、又は任命しようとするときは、一部又は全部の委員を公募により選出された委員(以下「公募委員」という。)とするとともに、男女比率、年齢構成、在期数及び他の附属機関等の委員との兼職状況等を勘案して選考するものとする。

(1) 委員の公募状況

令和4年度における調査対象附属機関等は77機関あり、うち公募委員を含むものは12機関で、公募の実施率は15.6%でした。

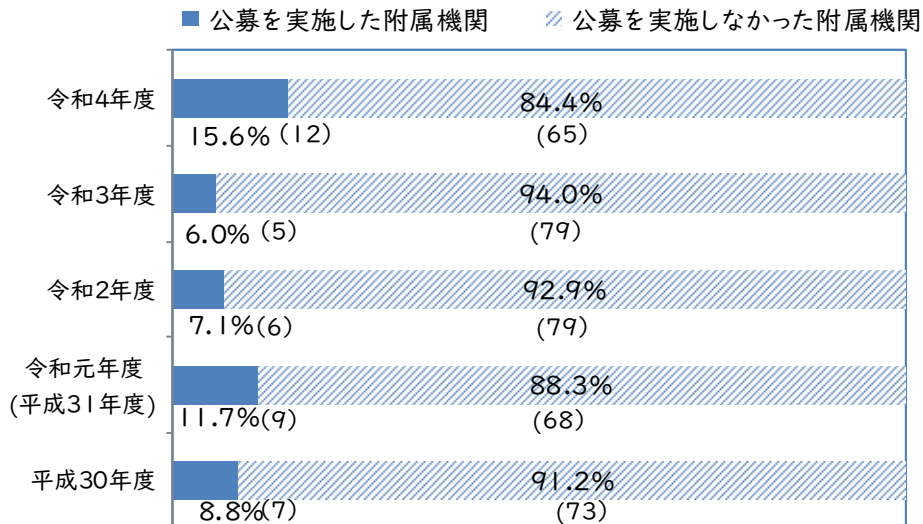


図4 附属機関委員の公募の状況

※()数は附属機関数

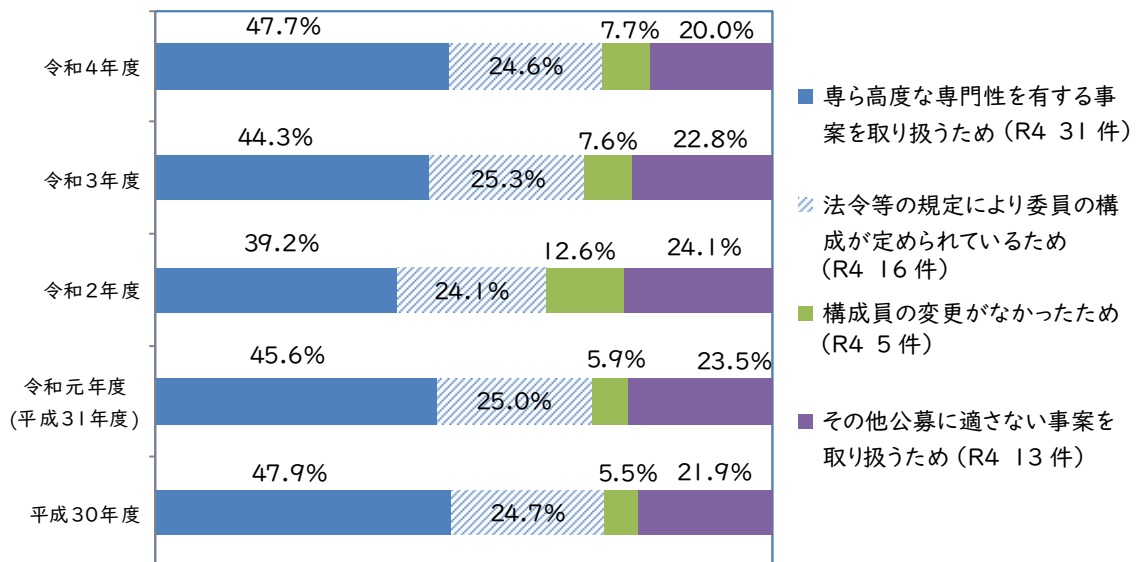


図5 委員の公募を実施しなかった理由の割合【附属機関数】

(2) 委員の年齢構成

委員の年齢構成は 30歳代以下が3.7%、40歳から50歳代までが43.2%、60歳代以上が53.1%でした。

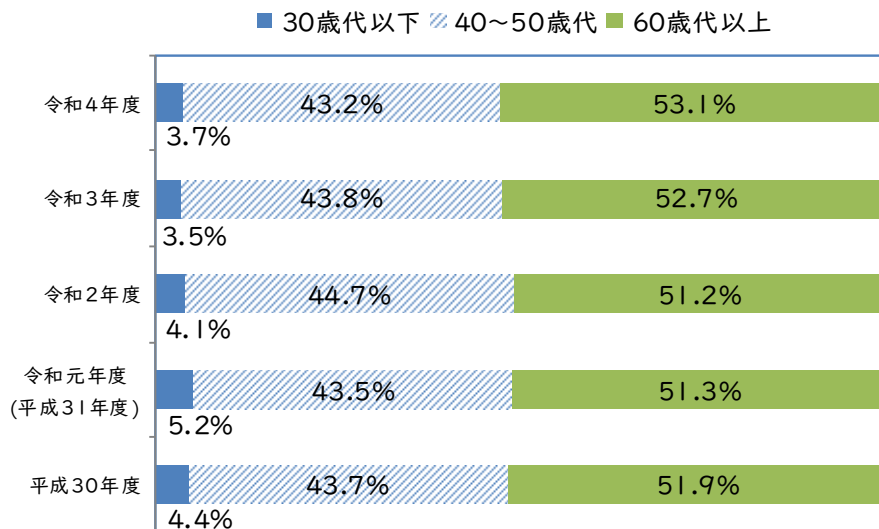


図6 委員の年齢構成

※委員の年齢構成を把握している機関のみで算出したもの

(3) 委員の男女比率

全委員に対する比率は、男性が70.0%、女性が30.0%でした。

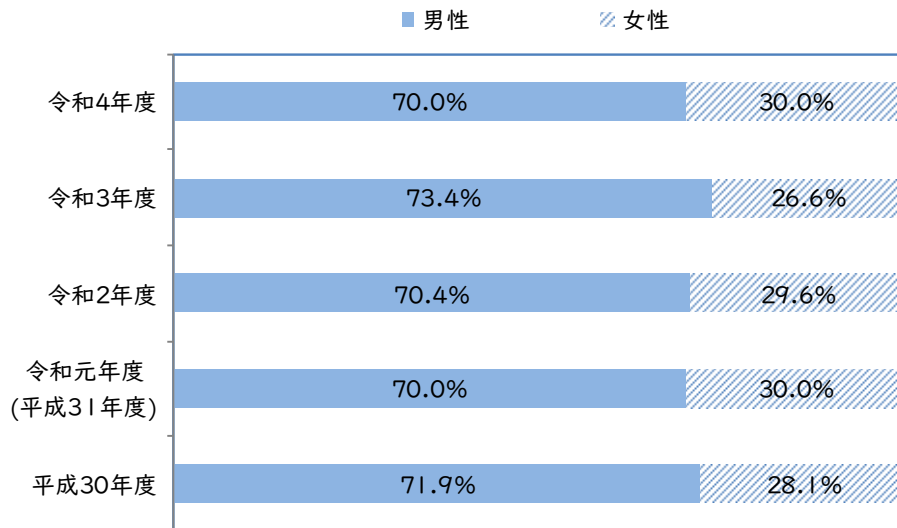


図7 委員の男女比率

(4) 委員の兼職状況

団体推薦を実施した附属機関は 49 機関で、全体の 63.6%でした。

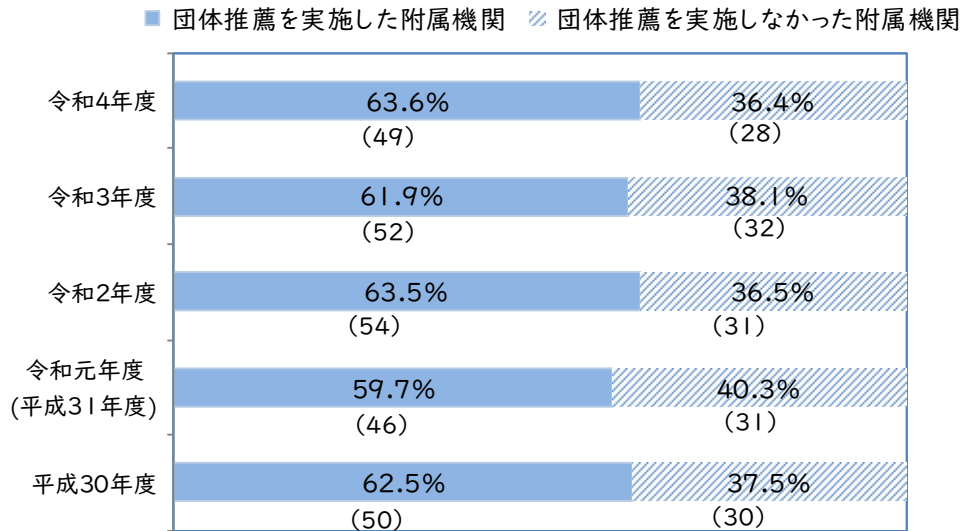


図8 団体推薦を実施する附属機関の割合

※ () 数は附属機関数

(5) 委員の在期数

在期数3期以上の委員を含んで構成される附属機関は 61 機関で全体の 81.3%でした。在期数3期以上の委員は 470 人で、全委員数の 38.9% (昨年度 37.1%) を占めています。

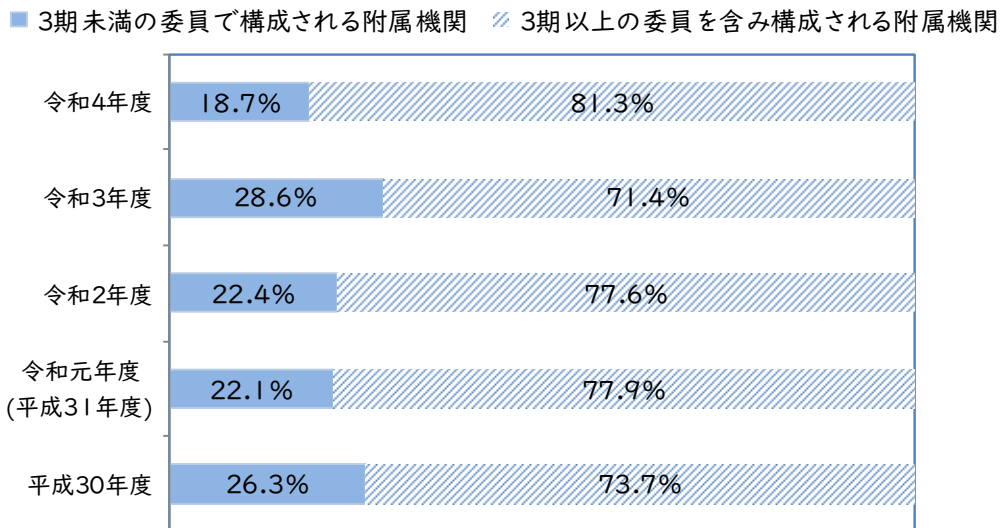


図9 委員の在期数【附属機関数】

※ 全委員が充て職である附属機関を除き算出したもの

5 市民活動を促進するための環境整備として実施された施策

協働のまちづくりを推進するためには、まちづくりのパートナーである市民及び市民活動団体に対する支援策が必要となります。ここでは、市民活動に関する情報提供、市民活動団体同士のネットワーク化の促進、補助金等の助成制度をはじめとする市民活動を促進するための環境整備として実施された施策を集計しました。

表9 市民活動を促進するための環境整備として実施された施策数の推移

項目	平成30年度	令和元年度 (平成31年度)	令和2年度 実施施策数(中止)	令和3年度 実施施策数(中止)	令和4年度 実施施策数(中止)
情報の収集及び提供	10	11	10 (1)	9	12
活動の場の提供	25	27	22	22	19
ネットワーク化の促進	6	5	6 (1)	6 (2)	8
助成制度の実施	61	59	42 (9)	46 (7)	50 (3)
その他	6	5	4 (1)	5	5
合計	108	107	84 (12)	88 (9)	94 (3)

※令和2、3、4年度の施策数は実施した施策数と併せて括弧書きで新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した施策数を掲載しています。実施施策数に中止した施策数は含みません。

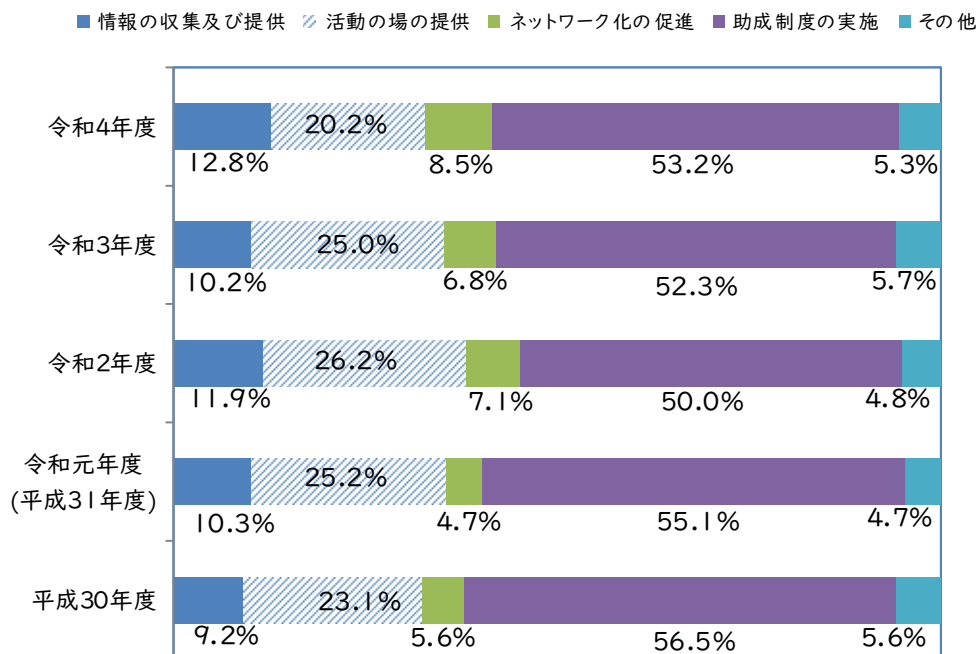


図 10 市民活動を促進するための環境整備として実施された施策の割合の推移

◆施策事例 情報の収集及び提供 … 12施策

<事例>

市民活動パネル展

しものせき市民活動センターが主催し、市民活動パネル展をシーモールと本庁の2箇所において開催しました。パネル展では、参加団体（18団体）が作成した1200mm×1800mmのパネルを掲示し、市民活動団体の活動内容や活動方針などを紹介しました。

展示期間 令和4年9月29日（木）～10月5（木） 展示施設 シーモール1階 コンコース
令和5年1月10日（火）～1月25日（水） 本庁1階ロビー

参加団体（パネル展当時の名称）【50音順】

NPO 法人 JACFA 下関支部・カナダ友好協会	くすの木友の会	しものせきフットケアの会
NPO 法人フードバンク山口（下関地区）	小串ヤマグチサンショウウオ保護・保存会	全国心臓病の子どもを守る会山口県支部
鬼小屋の会	肢体不自由児（者）をもつ親の「花笑み」	知的障がい者との共生グループ「グラント」
金子みずぶの詩を散歩する	下関Toastmasters club	檜原ゆうあい会
関門五行歌会	下関市防災士連絡会	本好きを支える会
北高夢ロード実行委員会	下関友の会	レインボーツリー



シーモール1階コンコース



本庁1階ロビー

【事業対象者】

- ① 市民活団体および市民活動に興味のある方
- ② 下関在住の市民

【アプローチに当たり留意した事項】

市報やホームページ、Facebook、やチラシの配布等により広く周知を図りました。

【市民部 まちづくり政策課】

電話 083-231-1830（直通） Fax 083-231-1809

E-mail skshimin@city.shimonoseki.yamaguchi.jp

◆施策事例 活動の場の提供 … 19施策

<事例>

下関市立図書館における室・展示スペースの貸出提供

下関市立図書館では、中央図書館、彦島図書館及び長府図書館において、読書推進活動や文化活動の発表の場として図書館の室や展示スペースを市民や自主活動グループへ貸出ししています。

令和4年度は、中央図書館及び彦島図書館では、読書会やビブリオバトル、児童書勉強会などの活動で室を利用され、長府図書館では、絵画や押し花などの作品展示会を展示スペースで開催されています。

利用提供施設

- 下関市立中央図書館 4階 多目的室（45㎡、約20席）
 下関市立彦島図書館 2階 視聴覚室（78㎡、約45席）
 下関市立長府図書館 1階 展示ロビー（30㎡、展示ケース・ピクチャーレールあり）

主な利用団体

- あかね会（絵本・児童書の朗読勉強会）
 井戸端読書会（読書会）
 カナダ友好協会下関支部（英語絵本の展示会）
 下関原爆と戦争展を成功させる会（写真パネルの展示）
 読書会ソムリエ（読書会）
 はまゆう読書会（読書会）
 本好きを支える会（読書会、ビブリオバトル）



押し花教室「花みずき」暮らしを彩る押し花展

長府図書館展示実績

- 押し花教室「花みずき」暮らしを彩る押し花展
 岩徳光会絵画展
 花田博通スケッチ展



花田博通スケッチ展

【事業対象者】 下関在住の市民及び市内で活動されているグループ

【教育委員会 下関市立中央図書館】

電話 083-233-1172(直通) Fax 083-233-1173

E-mail kit-shim@city.shimonoseki.yamaguchi.jp

◆施策事例 ネットワーク化の促進 … 8 施策

<事例>

市民活動団体の情報の共有

しものせき市民活動センターではホームページを運営しており、センターの紹介や、施設紹介、会議室の利用状況について情報発信しています。

また、登録団体の紹介ページや、「ボランティアギルド」というボランティアに参加したい市民と市民活動団体をつなげる登録制度を設け、運用しています。

この他、活動状況などを Facebook にて配信し、常に新しい情報を提供できるように取り組んでいます。今後も市民活動の広報につとめ、市民活動を促進するべく取り組みを進めていきます。

市民活動登録団体

ACTIVITY

市民活動登録団体にのぼると、しものせき市民活動センターで様々なサポートが受けられます！
日々下関で活動する団体の情報を、私たちは届けています。

メリット 01

会議室を半額でご利用できます。

メリット 02

会議室の予約が3ヶ月前から可能です。

メリット 03

施設内のメールボックスを無料でご利用できます。

メリット 04

施設内のロッカーをご利用できます (入210/月・小100/月)

メリット 05

施設内で団体主催イベントのポスター掲示やチラシの設置をします。

メリット 06

団体主催イベントのポスター・チラシを市の関係施設へ配布します。

会議室利用状況

USE

各会議室の予約状況をご確認していただけます。(予約は2ヶ月前から可能。登録団体は3ヶ月前) 宛先にて必ず予約をしていただき、その後申請書をご提出ください。


[2023年]

1月 2月 3月 4月 5月 6月 **7月** 8月 9月 10月 11月 12月

記号の意味	○…予約可 x…予約不可 休…休館日 ……受け付けておりません
時間帯の詳細	午前…9:00~12:00 午後…13:00~17:00 夜間…18:00~22:00

<2023年7月>

【大会議室】36-72名					【中会議室】20-30名					【小会議室】12-18名				
日	曜日	午前	午後	夜間	日	曜日	午前	午後	夜間	日	曜日	午前	午後	夜間
1	土	○	x	○	1	土	x	x	x	1	土	x	x	○
2	日	休	休	休	2	日	休	休	休	2	日	休	休	休
3	月	()	()	x	3	月	()	x	x	3	月	()	()	x



ボランティアギルドのメンバーとは？

ボランティアを募集したい。ボランティアに参加したい。そんな方たちの仲介を行うのが、私たちが運営する**ボランティアギルド**です。

個人または団体を登録し、ギルドのメンバーにしています。ギルドメンバーへ様々なボランティア募集情報をメールで通知いたします。

ボランティア活動数に応じてランク認定制度を適用し、**ランクに伴い表彰**なども行います。



【市民部 まちづくり政策課】
 電話 083-231-1830(直通) Fax 083-231-1809
 E-mail skshimin@city.shimonoseki.yamaguchi.jp

◆施策事例 助成制度の実施 … 50 施策 外中止 3 施策

<事例>

下関市子ども食堂等食材費支援金

この支援金は、子どもの居場所が利用者へ提供した食事の食数に応じて、本市が子どもの居場所の運営者に食材費の物価高騰相当分を補助することにより、子どもが安心して過ごすことができる子どもの居場所を維持することを目的として、創設しました。

【支援内容】

・支援金の単価は、令和4年4月から令和5年1月までの期間において、提供した食事1食当たり40円。また、コロナ禍により、子ども食堂の運営形態が会食形式による食事の支援ではなく弁当配布が多数を占めていたことを踏まえて、食事の提供を伴う子どもの居場所の支援活動全般を支援金の交付対象にしました。

【交付実績】

・1ヶ月半の申請期間において、市内の子ども食堂20箇所に、12,738食分の支援金を交付しました。

下関市子ども食堂等食材費支援金のご案内

下関市では、新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中で、物価高騰に直面する市内の子どもの居場所が、子ども食堂や学習支援（以下、「子ども食堂等」という）の活動を継続できるよう、食材費支援金を交付します。

申請期間 令和5年2月1日（水）～ 3月15日（水）

支援金の額 令和4年4月1日から令和5年1月31日までに、参加者に提供した食数×40円
※ 予算の範囲内で、交付します。

手続きの流れ

支援金の対象事業

支援金の交付対象となる事業は、次の要件をすべて満たす事業です。

- 1) 主な利用者が子どもとその保護者
- 2) 支援金の対象団体等が調理した食事を提供
- 3) 利用料金が無料又は安価
- 4) 令和4年4月1日から令和5年1月31日までの間に、5回以上開催
- 5) 子ども食堂等の開催時に責任者を配置し、子どもの様子を見守るとともに、新型コロナウイルス感染症対策を講じ、及び利用者の安全管理に十分配慮していること。
- 6) 政治活動、宗教活動又は営利活動を目的としないこと。

下関市子ども食堂等食材費支援金 申請手続きのためのQ&A

2. 支援金の交付対象事業

Q4 食事の提供は、子ども食堂で調理しなければならないですか。
A4 新型コロナウイルス感染症予防のため、食事や弁当が子ども食堂で調理したものであるかどうかは、問いません。

Q5 子どもと一緒に利用した保護者の食事を提供食数に計上できますか。（保護者からは、実費相当の参加費を徴収）
A5 支援金の対象事業とする主な利用者を子どもとその保護者としているため、提供食数に計上できます。

Q6 子ども食堂で、子どもと交流する地域の大人の食事を提供食数に計上できますか。（大人からは、実費相当の参加費を徴収）
A6 子ども食堂は、子どもに食事を提供する活動にとどまらず、地域住民を交えて、遊び及び交流の機会を提供する活動を行っているため、提供食数に計上できます。

Q7 子ども食堂のボランティアの食事を提供食数に計上できますか。
A7 子ども食堂の利用者ではない運営関係者（ボランティアを含む）の食事は、提供食数に計上できません。

3. 支援金の交付対象団体等

Q8 令和5年1月31日までに、山口県子ども食堂登録制度又は下関市子どもの居場所づくり連携協定書の締結済みであることを要件とする趣旨を教えてください。
A8 子ども食堂等の事業実施期間内（令和4年4月1日から令和5年1月31日までに）、活動状況を山口県や下関市に認識されている団体を

様式第1号（第6条関係） **記入例**

令和5年 2月 1日

（宛先）下関市長

所在地 下関市南陽町1番9号
団体名 子ども食堂しものせき
代表者職・氏名 代表 下関 花子
（個人に代わっては、住所及び氏名）
余白に連絡先をご記入ください。 ☎083-231-1111
下関市子ども食堂等食材費支援金交付申請書兼請求書 任意の捺印は不要です。

下関市子ども食堂等食材費支援金の交付を受けたいので、下関市子ども食堂等食材費支援金交付要綱第6条の規定により、下記のとおり関係書類を添えて申請します。

記

1. 支援金申請内容

子ども食堂等の名称（交付対象事業名）	子ども食堂しものせき
提供食数	600 食 (D)
支援金請求額	24,000 円 (40円×Dの額)
【実績報告書】の「提供食数の合計」をご記入ください。	

2. 振込先

金融機関名	しものせき	銀行	本店
種 別	普通・当座	金融	支店
フリガナ	コドモシヤクドウシモノセキ	口座番号	12345678
口座名義人	子ども食堂しものせき	代表	下関 花子

※団体で子ども食堂等を運営されている場合は、当該会員の口座をご記入ください。その他の口座（個人の口座等）に振り込む際は、その口座をご記入の上、別紙の委任状をご提出ください。

チラシ

質疑応答集

申請書類記入例

【事業対象者】子ども食堂等、食事の提供を伴う子育てを支援する取組を行う「子どもの居場所」の運営者及び団体

【アプローチにあたり留意した事項】

- ①市報、ホームページを利用して広く応募を募りました。
- ②申請手続きの一助になるよう、チラシ、質疑応答集及び申請書記入例を作成し、公表しました。

【こども未来部 子育て政策課】

電話 083-231-1353(直通) Fax 083-231-1394

E-mail kmkosoda@city.shimonoseki.yamaguchi.jp

6 市民活動団体と協働を行った施策及び協働の方法

協働のまちづくりを推進するためには、市民と行政それぞれが、その特性や役割を認識し、まちづくりを進めていくことが重要です。ここでは、市民と市民のパートナーシップ、市民活動団体との協働を進めるために行った施策を集計しました。

表 10 市民活動団体と協働を行った施策数の推移

項 目	平成 30 年度	令和元年度 (平成 31 年度)	令和 2 年度 実施施策数(中止)	令和 3 年度 実施施策数(中止)	令和 4 年度 実施施策数(中止)
市民活動団体へ指定管理や 委託を行った施策 (契約を締結するもの)	29	32	31 (6)	28 (5)	33 (3)
市民活動団体等と協力して 行った施策 (共催、事業協力)	37	41	27 (9)	28 (5)	35 (1)
合 計	66	73	58 (15)	56 (10)	68 (4)

※令和2、3、4年度の施策数は実施した施策数と併せて括弧書きで新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した施策数を掲載しています。実施施策数に中止した施策数は含みません。

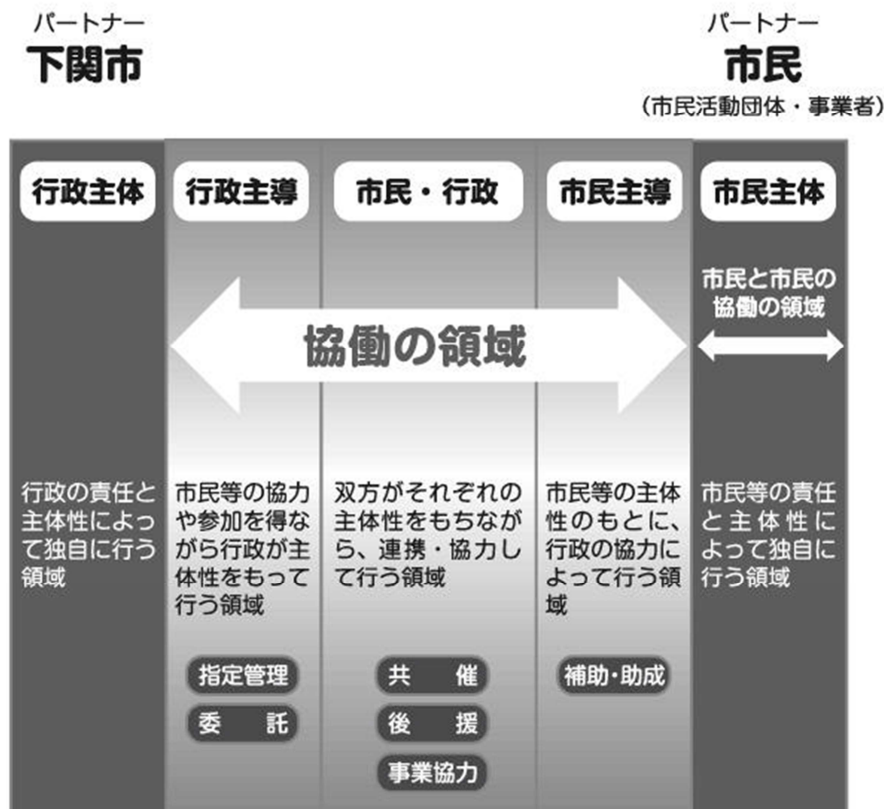


図 11 協働の領域

◆施策事例 市民活動団体へ指定管理や委託を行った施策 … 33施策 外中止 3 施策

<事例>

下関市菜の花プロジェクト出前講座実施業務

再生・再利用可能な循環型社会形成および地球温暖化対策の取組の一つとして、NPO 法人環境みらい下関と「下関市菜の花プロジェクト」を実施しました。



本プロジェクトは、菜の花を育成し、菜種から油をとり、搾りかすを肥料として活用、また、廃食油を再利用して石けんやエネルギー源として活用するという一連のサイクルを、環境教育として体験するものです。

<実施状況>

実施小学校	関西小学校	名陵小学校	川棚小学校
参加人数	3年生 8人 4年生 5人 5年生 10人 6年生 2人	5年生 53人	5年生 57人
刈取・乾燥体験 実施日	令和4年5月31日	令和4年5月30日	令和4年5月27日
収穫・採種体験 実施日	令和4年6月14日	令和4年6月9日	令和4年6月3日
搾油体験 実施日	令和4年7月13日	令和4年7月7日	令和4年6月17日
廃食油石けん作り体験 実施日	令和4年9月8日	令和4年9月22日	令和4年7月8日

【事業対象者】

下関市内の小学校

【アプローチにあたり留意した事項】

環境教育として一連のサイクルを体験してもらうため、令和3年度に菜の花の植付けを行った小学校で実施しました

【環境部 環境政策課】

電話 083-252-7115(直通) Fax 083-252-1329

E-mail kkseisaku@city.shimonoseki.yamaguchi.jp

◆施策事例 市民活動団体等と協力して行った施策 … 35施策 外中止 | 施策

<事例>

Candle Night 2023 in 下関市立考古博物館

下関市立考古博物館に隣接する史跡綾羅木郷遺跡は、わが国を代表する弥生時代集落であるとともに、遺跡保護と産業開発の狭間で揺れ動き、市民による遺跡保存運動と業者による遺跡破壊という事件により、昭和44年3月11日に前例のない緊急史跡指定がなされたことでも知られた遺跡です。

指定日の3月11日は、本市の文化財保護の原点であると同時に、平成23年の東日本大震災の被災日です。そこで、遺跡保存の大切さと被災による哀悼の気持ちを地域で考える日として、「Candle Night 2023 in 下関市立考古博物館」を開催しました。当日は予想以上の人出となり、今後の発展可能性を期待させるものとなりました。

なお、イベント開催にあたっては、地域とともに育てるイベントとなることを目指して、地元川中地区まちづくり協議会及びNPO法人下関子ども・子育てネットと共催で実施しました。

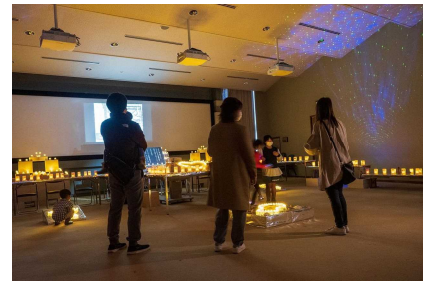
【開催日】

令和5年3月11日(土)

- ①キャンドルナイト:日没(18時頃)~20時
- ②夜間臨時開館:20時まで(最終入館は19時30分)

【内容】

- ・館内エントランス及び講堂をLEDキャンドル等で装飾。
- ・館外円形広場をティーライトキャンドル等で装飾。
- ・総キャンドル数は2,177個
- ・参加者 782人(幼児:116、小中高:215、大人451)



【事業対象者】 全市民

【アプローチにあたり留意した事項】

市報やホームページ、川中地区自治会回覧、近隣住民ポスティング、Facebook、twitter、考古博物館受付での案内等により広く周知を図りました

【教育委員会教育部 文化財保護課】

電話 083-254-4697(直通) Fax 083-254-3062

E-mail kibunkak@city.shimonoseki.yamaguchi.jp

7 市内の市民活動の状況に関する事項

しものせき市民活動センターは、平成19年から行政と市民活動団体が連携したまちづくりの推進と、市民活動団体の活動支援を行っています。令和4年度に実施した市民活動の支援に係る企画は次のとおりです。

表11 令和4年度しものせき市民活動センター実施企画

開催月	実施企画	備考	事業種別
5月	ボランティアギルド交流会		指定管理
6月	協働の進め方講座		教養講座
8月	登録団体とギルド交流会		指定管理
9月	パネル展(市民活動とSDGsの紹介)		指定管理
10月	秋の市民フェスタ&パネル展		指定管理
	ボランティアチャレンジ	梅光学院大学カリキュラム	県依頼事項
	SDGs講座		指定管理
11月	市民活動これだけは!		教養講座
	関門海峡キャンドルナイト		指定管理
12月	いどばたカフェ		県との共催
1月	本庁パネル展		指定管理
	しものせきレインボープレイス国際交流祭	(雨天中止)	自主事業
	いどばたカフェ		県との共催
	市民活動のための助成金セミナー		教養講座
2月	フードバンクフェスタ		県依頼事項
	チラシデザイン講座		教養講座
3月	市民活動マネジメントセミナー		教養講座

令和4年度におけるしものせき市民活動センターの、会議室等利用実績は 766 件 (令和3年度実績:463件)、利用者数は 14,559 人 (令和3年度実績:9,678人) でした。新型コロナウイルス感染拡大防止を目的とした利用制限や活動団体の活動自粛等により実績が低調であった過去2年度に比べると、復調の兆しが見られます。

表 12 しものせき市民活動センター 会議室等利用実績

		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
大会議室	件数	301	179	170	277
	人数	4,920	2,278	1,874	3,643
中会議室	件数	374	298	292	307
	人数	3,051	1,816	1,766	2,089
小会議室	件数	545	3	1	182
	人数	2,681	19	1	777
多目的ホール	人数	20,558	5,239	6,037	8,050
計	件数	1,220	480	463	766
	人数	31,210	9,352	9,678	14,559
会議室 利用件数 (主催者別)	市主催	25	11	49	51
	活動団体	288	201	231	417
	その他	779	253	169	229
	指定管理者主催	96	16	14	69

下関市市民活動団体登録要綱に基づく団体登録シートの提出団体数は、令和4年度は 238 団体 (新規登録 12、抹消 29) であり、その活動分野では、「学術、文化、芸術またはスポーツの振興を図る活動」(62 団体) が最も多く、次いで「保健、医療または福祉の増進を図る活動」(50 団体)、「子どもの健全育成を図る活動」(36 団体)、「まちづくりの推進を図る活動」(32 団体)の割合が大きくなっています。

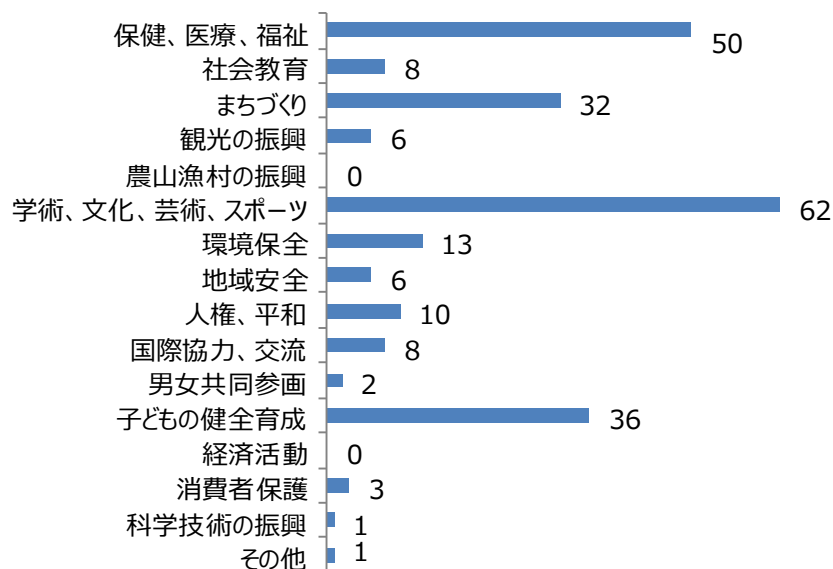


図 12 下関市市民活動団体登録要綱に基づく団体登録シート提出団体数とその活動分野

しものせき市民活動センターでは令和元年度より、ボランティアに参加したい市民とボランティアの加入を望む団体に関する情報を登録し、両者の交流を図り、活動の機会を創出する「ボランティアギルド制度」をスタートしており、令和4年度からは指定管理業務として位置付け、年度協定で目標値を定めて運用しています。

しものせき市民活動センターの指定管理者と協議しながら、制度の周知、行政や学校との連携等について検討を進めてまいります。

表 13 ボランティアギルド登録件数

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
登録件数	16	20	79	96
目標 (年度協定)	—	—	—	80

だれかのために
できること

じぶんのために
やれること

ボランティア チャレンジ

参加者大募集中!

まずはしものせき市民活動センターが主催するイベントの「お手伝い」を体験してみませんか？
他のボランティアの募集はホームページにもあります。

しものせき市民活動センター ホームページ ⇨ お知らせ ⇨ ボランティア募集

お問合せ・お申込み ボランティアギルド
しものせき市民活動センター ぶくぶくサポート フラップ
下関市竹崎町四丁目4番2号 ヴェルタワー下関2階
TEL : 083-231-1826 info@fukusapo.net

ボランティア★チャレンジ

- ① まずは体験してみよう!**
しものせき市民活動センター主催のイベントなら、センターのスタッフがフォローしてくれるので、初めてでも安心。スタッフと一緒に地域の人の笑顔を感じませんか？
- ② 「またやろうかな？」と思ったらメンバー登録**
ボランティアギルドがボランティアの情報をお届けします。
- ③ ボランティア情報からやってみたいことを選ぶ**
ボランティアにも様々な種類があります。「やってみたい!」「自分に合ったボランティア」を探してみましょう。
- ④ ボランティアギルドに相談**
ボランティアのお申込みや聞いてみたいこと、困ったことなどなどお気軽にご相談ください。
- ⑤ ボランティアを続けてみよう**
無理なく続けていくと、自分の世界が広がり、生きがいややりがいを感じたり、新たな出会いが期待できます。

ボランティアギルドとは? ボランティアについての情報を発信し、ボランティアを募集する方と参加する方の仲介をもちに、市民一人ひとりが主体的に社会や地域に参画していく活動を応援します。

**ボランティアを
したい人** ⇄ **ボランティアギルド** ⇄ **ボランティアを
求める人**

登録・依頼 相談 支援 登録・依頼
相 談 支 援 仲 介
情 報 提 供 情 報 収 集
連 携 協 力 連 携 協 力

市民(個人)、地域住民
企業・団体、学校関係など

行政、自治会
市民活動団体
各種協議会など

**ギルド
の役割** 募集・仲介・斡旋、情報公開・収集、ボランティアの育成、活動のニーズを把握
活動の場の開拓、行政・活動団体間の仲介、地域資源の発掘、各種講座の開催
体験活動の実施、コーディネーターの育成、ボランティア情報の発信

お問合せ・お申込み ボランティアギルド
しものせき市民活動センター ぶくぶくサポート フラップ
下関市竹崎町四丁目4番2号 ヴェルタワー下関2階
TEL : 083-231-1826 info@fukusapo.net

図 13 ボランティア参加募集チラシ

事業分類別 市民協働参画関連施策一覧

(2) 情報の提供と共有を行った施策

○説明会を開催したもの

担当課	事務事業名	具体的な事業名または事業目的	概要	開催場所 または 広報誌等の名称
エリアビジョン推進室	あるかばーと・唐戸エリアマスタープラン策定業務	あるかばーと・唐戸エリアマスタープラン策定に向けた意見交換会	左記事業の委託先である星野リゾートが地元関係者に対して、左記マスタープランに関する意見交換会を開催	下関市役所本庁舎西棟5階
エリアビジョン推進室	あるかばーと・唐戸エリアマスタープラン策定業務	あるかばーと・唐戸エリアマスタープラン素案の報告会	左記事業の委託先である星野リゾートが地元関係者に対して、左記マスタープラン素案の報告会を開催	生涯学習プラザ2階 風のホール(小ホール)
防災危機管理課	日本赤十字社下関市地区業務	令和4年度日本赤十字社下関市地区代表協賛委員・分区長合同会議	日赤会費募集のお願い及び募集手順の説明会を開催	本庁舎西棟5階大会議室
まちづくり政策課	下関パートナーシップ推進業務	市民活動支援補助金	市民活動支援補助金の説明会の開催	しものせき市民活動センター
生活安全課	防犯啓発業務	防犯カメラ設置事業費補助金	補助金制度の周知	市民センター
産業立地・就業支援課	勤労青少年ホーム管理運営業務(豊浦町)	豊浦勤労青少年ホーム・黒井公民館 集約化に係る説明会	両施設の利用者に対して、集約化に関する経緯や内容についての説明会を開催	下関市立黒井公民館 2階 第一研修室
スポーツ振興課	イベント開催業務	下関海響マラソン	ボランティアスタッフ説明会	自治会館、公民館、東亜大学
住宅政策課	空き家対策業務	空き家対策説明会	空き家の所有者等を対象に、下関市の空き家対策について説明会を開催	市内公民館等
教育政策課	適正規模・適正配置事業	学校統合に関する意見交換会	第3期基本計画に基づき、保護者等との意見交換会を開催	内日公民館等 12カ所
豊浦教育支所	文化財愛護普及	国指定天然記念物川棚のクスの森 令和4年度再生事業説明会	今年度実施する国指定天然記念物川棚のクスの森再生事業に関する説明会	下関市立川棚公民館
下水道整備課	公共下水道供用開始説明会業務	公共下水道供用開始説明会の開催	公共下水道供用開始に先立ち、事前に地元説明会を開催	各公民館(旧下関市)

○シンポジウム・フォーラム等を開催したもの

担当課	事務事業名	具体的な事業名または事業目的	概要	開催場所 または 広報誌等の名称
美術館	展覧会開催業務	企画展ファッションショー&トーク	外部講師および内部講師(学芸員)によるファッションショーとトークショー	美術館光庭

○ワークショップを開催したもの

担当課	事務事業名	具体的な事業名または事業目的	概要	開催場所 または 広報誌等の名称
文化振興課	文化事業推進業務	エキマチ広場周辺賑わい創出イベント(文化芸術版)	エキマチ広場周辺で文化芸術関係者と連携し、にぎわい創出と文化芸術の振興	エキマチ広場
文化財保護課	考古博物館教育普及業務	勾玉づくり教室	古代アクセサリーの制作教室	考古博物館
文化財保護課	考古博物館教育普及業務	土笛づくり教室	古代楽器制作教室	考古博物館
文化財保護課	考古博物館教育普及業務	土器づくり教室	古代土器焼成教室	考古博物館
文化財保護課	考古博物館教育普及業務	竪穴住居模型づくり教室	古代住居の模型製作教室	考古博物館
文化財保護課	考古博物館教育普及業務	土器文様ペンダントづくり教室	古代アクセサリーの制作教室	考古博物館
美術館	展覧会開催業務	企画展ワークショップ	外部講師を招き、もしくは内部講師(学芸員)がワークショップを開催したもの	美術館造形室または講堂
美術館	普及教育業務	造形教室、実技講座、ワークショップ	外部講師を招き、もしくは内部講師(学芸員)が講座を開催したもの	美術館造形室または講堂
土井ヶ浜遺跡・人類学ミュージアム	人類学ミュージアム調査研究業務	土井ヶ浜遺跡・人類学ミュージアム体験講座	体験講座「ホネホネウォッチング」の開催	土井ヶ浜遺跡・人類学ミュージアム
土井ヶ浜遺跡・人類学ミュージアム	人類学ミュージアム調査研究業務	土井ヶ浜遺跡・人類学ミュージアム体験講座	体験講座「貝の指輪、貝輪づくり」の開催	土井ヶ浜遺跡・人類学ミュージアム
土井ヶ浜遺跡・人類学ミュージアム	烏山民俗資料館管理運営業務	烏山民俗資料館「しめ縄づくりワークショップ」	地域の伝統的な「しめ縄づくり」を体験	川棚温泉交流センター

(2) 情報の提供と共有を行った施策

○学習会・研究会を開催したもの

担当課	事務事業名	具体的な事業名または事業目的	概要	開催場所 または 広報誌等の名称
国際課	国際親善交流業務	やさしい日本語講座	公財)山口県国際交流協会と共催で、やさしい日本語講座(講演とワークショップ)を開催	勝山公民館
国際課	国際親善交流業務	日本語ボランティアスキルアップ講座	地域日本語教室等において活動しているボランティアのスキルアップを図るための講座	勝山公民館
国際課	国際親善交流業務	下関市韓国文化講座	釜山広域市下関派遣職員による韓国文化講座を実施	市民活動センター
防災危機管理課	防災訓練業務	夏休み親子避難所体験 2022	親子を対象に避難所体験訓練を実施 ※新型コロナウイルスのため中止	青年の家
防災危機管理課	防災啓発業務	出前講座「災害に備えて」、「災害図上ゲーム(DIG)」、「避難所運営体験」	自主防災組織等の育成のため、出前講座による啓発活動を実施	市内各所
まちづくり政策課	ボランティア・NPO推進事業	市民活動教養講座の開催	市民活動団体のスキルアップを図るための参加型講座の実施	しものせき市民活動センター
まちづくり政策課	ボランティア・NPO推進事業	リーダー養成講座の開催	市民活動団体のリーダー養成に係る講座の実施	しものせき市民活動センター
生活安全課	交通安全業務	交通安全教育の普及啓発	市内の小中学生や園児、保護者を対象に交通安全教室や自転車教室等を開催	小学校、保育園、幼稚園、こども園等
人権・男女共同参画課	意識啓発事業	男女共同参画意識啓発事業映画上映会の開催	男女共同参画の理解を深めるための映画上映会の実施	下関市民会館
人権・男女共同参画課	意識啓発事業	男女共同参画講座の開催	男女共同参画の理解を深めるための講座の実施	勝山公民館、菊川ふれあい会館
人権・男女共同参画課	意識啓発事業	ハッピーマイライフセミナーの開催	職場や日常生活において活躍できる人材を育成するための講座の実施	勝山公民館
人権・男女共同参画課	意識啓発事業	デートDV防止講座の開催	暴力防止意識の醸成、相談体制周知のための講座の実施	下関市立大学
人権・男女共同参画課	意識啓発事業	女性活躍推進セミナーの開催	地域で活躍する女性リーダーの啓発。事象所の女性活躍の推進	生涯学習プラザ
人権・男女共同参画課	人権教育啓発業務	下関市人権フェスティバルの開催	人権尊重思想の普及と高揚を図るため、小学生人権標語表彰式や映画上映会等の実施	菊川ふれあい会館
人権・男女共同参画課	人権教育啓発業務	同和問題啓発週間講座の開催	同和問題に関する正しい認識と理解を深めるための講座の実施	川棚公民館、川中公民館、長府公民館、西部公民館
人権・男女共同参画課	人権教育啓発業務	北朝鮮人権侵害問題啓発週間講座の開催	拉致問題に関する正しい認識と理解を深めるための映画上映会の実施	菊川ふれあい会館
人権・男女共同参画課	人権教育啓発業務	人権ステップアップ講座の開催	地域等で人権問題を身近に考える際の指導者の育成を図るための研修会の実施	勝山公民館、下関市民会館
人権・男女共同参画課	人権教育啓発業務	みんなで学ぼう人権講座の開催	人権尊重思想の普及と高揚を図るため、各団体等が実施する講座の講師料を補助して実施	小学校(7校)、中学校(3校)
長寿支援課	介護予防事業	家族介護者教室の開催	家族介護者の負担軽減及び介護の質の向上を図るための参加型教室の実施	川中公民館
保健医療政策課	薬事等	薬物乱用防止セミナー	※新型コロナウイルスのため中止	
健康推進課	健康づくり推進事業	食生活改善推進員による健康づくり活動	食に関する各種健康づくり教室等の実施(食生活改善推進員)	市内各地区
健康推進課	健康づくり推進事業	保健推進委員による健康づくり活動	健康づくり講座・教室等の開催(保健推進委員)	市内各地区
健康推進課	健康づくり推進事業	食生活改善推進委員の養成	委員になるための必要な知識を習得する	市内各地区
健康推進課	健康教育事業	がん講話会	※新型コロナウイルスのため中止	
健康推進課	健康教育事業	青壮年期の運動習慣化教室	運動習慣の定着や、ロコモティブシンドローム等の予防を目的とした教室	菊川保健センター 川中公民館
健康推進課	健康教育事業・介護予防普及啓発事業	生涯現役ステップアップ講座	ロコモティブシンドロームやフレイルの予防を目的とした教室	豊北保健センター
健康推進課	介護予防普及啓発事業	認知症予防教室	※新型コロナウイルスのため中止	
健康推進課	介護予防普及啓発事業	高齢者健康講座	ロコモティブシンドロームやフレイルの予防を目的とした教室	旧豊田中小学校体育館 西市公民館
健康推進課	認知症高齢者見守り事業	認知症講話会	※新型コロナウイルスのため中止	
健康推進課	精神保健福祉事業	いのちのワクチン事業	ゲートキーパー養成研修会を開催	新下関保健センター
健康推進課	精神保健福祉事業	いのちのワクチン事業	「アルコールと健康」に関する研修会を開催 ※新型コロナウイルスのため中止	
健康推進課	精神保健福祉事業	いのちのワクチン事業	「こころといのちの講演会」を開催 ※新型コロナウイルスのため中止	
健康推進課	精神保健福祉事業	精神障害者家族教室	精神障害者(主に統合失調症)を抱える家族を対象に疾病に関する講座を実施	新下関保健センター
健康推進課	精神保健福祉事業	ひきこもり家族教室	ひきこもりの問題で悩みを抱える家族を対象に対応の仕方等に関する講座を実施	勤労福祉会館

(2) 情報の提供と共有を行った施策

担当課	事務事業名	具体的な事業名または事業目的	概要	開催場所 または 広報誌等の名称
健康推進課	難病患者在宅ケア推進事業	難病講演会・交流会	難病患者・家族を対象に疾患別の講演会や交流会を実施	新下関保健センター
健康推進課	小児慢性特定疾病対策事業	小児慢性特定疾病交流会	小児慢性特定疾病児童・家族を対象に交流会を実施※新型コロナのため中止	
環境政策課	環境教育推進業務	出前講座	小学生等を対象に川の水質について講義を行う。	市内小学校
環境政策課	環境教育推進業務	海岸漂着ごみの発生源調査	小学生が海岸漂着ごみの発生源調査を行い、環境保全について考える。	浦田海岸
環境政策課	環境教育推進業務	水辺の教室	水辺の生き物を観察、水質の状況調査、貝殻を使っでの工作教室	深坂自然の森
環境政策課	環境教育推進業務	菜の花プロジェクト	菜の花の栽培、収穫、搾油、石鹸作りを通じ、循環型社会を啓蒙する。	関西小学校、名池小学校、川棚小学校
環境政策課	地球温暖化対策業務	しものせきゼロたんフェスタ	脱炭素や地球温暖化の啓発を行い、市民意識の醸成や脱炭素行動の定着を図った	ゆめシティ
環境政策課	環境教育推進業務	環境リーダー養成研修	大学生を対象に環境教育事業をサポートできるリーダーの養成研修※新型コロナのため中止	
クリーン推進課	廃棄物減量等推進業務	親子リサイクル教室	ごみの分別・減量と4Rの必要性について理解を求め身近に感じてもらうため実施	下関市リサイクルプラザ
観光政策課	国際観光対策業務	地域に根ざした質の高いインバウンドガイド育成講座の開催	オンラインでのガイド業務に関する座学や対面でのおもてなし研修・現地講習の実施	勝山公民館
生涯学習課	総合的推進業務	生涯学習まちづくり出前講座	市民のリクエストに応じ、職員等が出向き学習機会を提供する	学校、公民館等(市内各所)
生涯学習課	公民館学級	公民館学級	地区市民学級、地域ふれあい活動等の開催	公民館等
生涯学習課	学校・家庭・地域の連携協力推進事業	家庭教育学級(幼稚園)	幼児を持つ保護者を対象に、正しい家庭教育の在り方を研修する機会の提供	市内こども園・幼稚園
生涯学習課	学校・家庭・地域の連携協力推進事業	家庭教育学級(小学校)	就学前・小学生の保護者対象に家庭での様々な課題の解決につながる講演会の開催	市内小学校等
文化財保護課	考古博物館教育普及業務	文化財講座	学芸員や外部研究者による講演会	考古博物館
豊田教育支所	豊田ほたるの里ミュージアム管理運営業務	普及活動として体験学習を実施	観察会(体験学習)、講座の開催	豊田ホテルの里ミュージアム
中央図書館	一般管理業務	歴史講座	歴史博物館学芸員による歴史講座	豊浦図書館
中央図書館	一般管理業務	かたつむり大研究講座	豊田ホテルの里ミュージアム館長によるかたつむりの採取及び生態に関する講座	豊田図書館
美術館	展覧会開催業務	企画展講演会	外部から招聘した専門家または内部講師(学芸員)による講演や解説	美術館講堂
美術館	展覧会開催業務	所蔵品展スライドトーク	内部講師(学芸員)による解説	美術館講堂
歴史博物館	歴史博物館管理運営業務	関連講座	各展示に関連した講座を実施	下関市立歴史博物館
歴史博物館	歴史博物館管理運営業務	歴史講座	下関にゆかりのある人物や事件、事象などに関連した講座を実施	下関市立歴史博物館
歴史博物館	歴史博物館管理運営業務	展示解説	常設展、企画展及び特別展の解説を実施	下関市立歴史博物館
歴史博物館	歴史博物館管理運営業務	出前講座	職員の公務派遣による講座を実施	学校、自治会等
歴史博物館	東行記念館管理運営業務	出前講座	職員の公務派遣による講座を実施	学校、まちづくり団体
土井ヶ浜遺跡・人類学ミュージアム	豊北歴史民俗資料館管理運営業務	豊北歴史民俗資料館企画展	講座「伊藤博文氏による平和学習講演」	豊北歴史民俗資料館
土井ヶ浜遺跡・人類学ミュージアム	豊北歴史民俗資料館管理運営業務	豊北歴史民俗資料館企画展	体験講座「コロコロ版画①」「コロコロ版画②」	豊北歴史民俗資料館
土井ヶ浜遺跡・人類学ミュージアム	豊北歴史民俗資料館管理運営業務	豊北歴史民俗資料館講座	講座「令和四年サバー様の旅日記(長門市から下関市立豊北町内の動向についての報告)」	豊北歴史民俗資料館
土井ヶ浜遺跡・人類学ミュージアム	豊北歴史民俗資料館管理運営業務	豊北歴史民俗資料館講座	講座「道庵日乗から垣間見えるもの」	豊北歴史民俗資料館
下水道整備課	水洗化促進業務	下水道教室	小学4年生を対象に下水道のしくみや役割などの講義を行う。	市内小学校(旧下関市)
北部事務所	水洗化促進業務	下水道教室	小学4年生を対象に下水道のしくみや役割などの講義を行う。	市内小学校(旧4町)

(2) 情報の提供と共有を行った施策

○広報誌等・報道機関・インターネットを活用して施策の内容を広く市民に情報提供したものの

担当課	事務事業名	具体的な事業名または事業目的	概要	開催場所 または 広報誌等の名称
国際課	国際親善交流業務	姉妹都市トルコ共和国市の紹介	トルコ料理給食提供に合わせ、イスタンブール市と給食メニューの紹介ビデオを作成し上映	市内小中学校
職員課	人事管理厚生業務	市職員給与などの状況公表	市職員の給与などの状況について公表するもの	市報しものせき
まちづくり政策課	下関パートナーシップ推進業務	市民協働に係る年次報告の作成	市民参画及び市民活動の成果を年次報告として作成・公表	令和3年度パートナーシップ年次報告
まちづくり政策課	下関パートナーシップ推進業務	市民協働参画審議会	審議会での審議内容の公開	市ホームページ
まちづくり政策課	下関パートナーシップ推進業務	市民活動支援補助金	補助金交付決定内容の公開	市ホームページ
まちづくり政策課	住民自治によるまちづくり推進業務	しもまちアプリの運用	市民に役立つ各種情報を一元的に発信するスマートフォンアプリの運用	しもまちアプリ
生活安全課	防犯啓発業務	防犯カメラ設置事業費補助金	補助金制度の周知	ホームページ掲載
生活安全課	消費生活業務	消費生活啓発業務	消費者トラブルに関する事例紹介	冊子(消費者トピックス)
生活安全課	消費生活業務	消費生活啓発業務	消費者トラブルに関する事例紹介(特集)	市報しものせき
人権・男女共同参画課	意識啓発事業	男女共同参画レターの作成	男女共同参画のための情報紙の作成	下関市男女共同参画レター
人権・男女共同参画課	人権教育啓発業務	下関市人権フェスティバルの開催	オープニングイベント、人権に関する標語児童作品の表彰、映画上映会	しものせき21、山口新聞
福祉政策課	地域福祉計画策定業務	第4期下関市地域福祉計画の策定	第4期下関市地域福祉計画の公表	市ホームページ
福祉政策課	再犯防止推進計画策定業務	第2期下関市再犯防止推進計画の策定	第2期下関市再犯防止推進計画の公表	市ホームページ
長寿支援課	高齢者措置調整推進	高齢者の在宅福祉・施設サービスガイド作成業務	高齢者の在宅福祉・施設サービスガイドを作成し、配付	高齢者の在宅福祉・施設サービスガイド
保険年金課	保健助成業務(国保)	ジェネリック医薬品の利用促進	ジェネリック医薬品の概要説明とジェネリック医薬品希望シール	貼ってアピール!ジェネリック医薬品希望シール
保険年金課	保健助成業務(国保)	国民健康保険制度の周知	国民健康保険の概要説明	いつも元気に!いきいき国保
保険年金課	特定健康診査業務	特定健康診査・特定保健指導の受診率・利用率向上	国民健康保険特定健康診査・特定保健指導の説明とアドバイス	健診結果を改善につなげよう
保険年金課	特定健康診査業務	特定健康診査・特定保健指導の受診率・利用率向上	国民健康保険特定健康診査・特定保健指導の説明とアドバイス	”たばこ”について考えてみませんか?
保険年金課	徴収(後期)	後期高齢者医療制度の周知	後期高齢者医療制度の概要説明	後期高齢者医療保険料のお知らせ
保健医療政策課	献血推進	献血啓発活動	愛の血液助け合い運動・はたちの献血キャンペーンを実施し、啓発活動を実施	ゆめシティ
保健医療政策課	薬事等	薬物乱用防止街頭キャンペーン	街頭にて薬物乱用防止の啓発活動を実施	防災フェア会場(市消防局)
健康推進課	健康づくり推進	ふくふく健康21(健康づくり計画)の推進	健康づくりに係る月間スローガンの周知・啓発を図る	市庁舎、各支所、協力関係機関、HP、TV、ラジオ等
健康推進課	健康づくり推進(食育推進計画)	ぶちうま食育プラン(食育推進計画)の推進	食育を推進するための各コンテンツを紹介・展示	HP、下関市立中央図書館(夏期のみ)
健康推進課	健康診査事業	健康診査の周知	健康診査(がん検診含む)の説明と案内	健康診査のお知らせ、市報しものせき、ホームページ
健康推進課	健康教育事業	糖尿病普及啓発	糖尿病予防及び重症化予防のため、パネル展示やリーフレットの配布	下関市役所本庁舎
健康推進課	健康教育事業	がん征圧月間キャンペーン	市民へ啓発グッズやチラシを配布。公共施設等でのパネルやチラシの設置	保健センター、公民館、支所等
健康推進課	健康教育事業	ピンクリボン月間キャンペーン	乳がん・子宮頸がん検診受診率向上のため、市民へ啓発グッズやチラシを配布	保健センター、公民館、支所等
健康推進課	認知症高齢者見守り事業	認知症予防月間キャンペーン	認知症の普及啓発のため、パネル展示や関係団体を通じた啓発グッズ等の配布	家族会、地域包括支援センター等、下関市役所本庁舎等
健康推進課	感染症予防	肝臓週間キャンペーン	肝炎ウイルス検査の啓発のため、パネル展示や出前講座等で啓発グッズ等の配布	下関市役所本庁舎
健康推進課	精神保健福祉事業	自殺対策啓発パネル展	自殺予防に関する啓発(パネル展示、啓発冊子等の配布)	本庁舎・各総合支所・中央図書館
健康推進課	精神保健福祉事業	いのちのワクチン事業	自殺対策に関する事業等に関する周知	市ホームページ
健康推進課	不妊治療給付助成事業	不妊治療費の助成	不妊治療費助成制度の申請方法等の周知	市報、リーフレット 市ホームページ
健康推進課	不妊治療給付助成事業	医師、臨床心理士による不妊専門相談	医師、臨床心理士による不妊専門相談の周知	市報、リーフレット、市ホームページ
健康推進課	母子保健相談支援事業	保健師等が家庭訪問時、子育てに関する情報提供を行う	保健師等が家庭訪問時、子育てに関する冊子「こんにちは赤ちゃん」を配布	冊子

(2) 情報の提供と共有を行った施策

担当課	事務事業名	具体的な事業名または事業目的	概要	開催場所 または 広報誌等の名称
環境政策課	環境保全一般業務	下関市環境基本計画の中間見直し	下関市環境基本計画の中間見直し	下関市環境基本計画中間見直し
グリーン推進課	廃棄物減量等推進業務	下関市一般廃棄物処理基本計画の改定	下関市一般廃棄物処理基本計画の中間見直しによる改定	下関市一般廃棄物処理基本計画
農業振興課	グリーン・ブルーツーリズム(GBT)推進事業	グリーン・ブルーツーリズムを通じた都市農村交流	市観光ホームページにおいて、市内でできる農漁業体験についての情報提供	体験・交流のまち しものせきグリーン・ブルーツーリズム
農業振興課	農産物需要拡大事業	下関産農林水産物の生産者支援	下関産農林水産物や生産者の紹介、直売所情報等の提供	web版「しもマル.net」
文化振興課	芸術文化振興奨励業務	芸術文化振興奨励賞	芸術文化振興奨励賞受賞者の紹介	市報しものせき(12月号)
文化振興課	市芸術文化祭業務	下関市芸術文化祭	市芸術文化祭作品募集、入選者紹介	市報しものせき(8月号・12月号)
文化振興課	文化事業推進業務	朝鮮通信使行列再現	※新型コロナウイルスのため中止	市報しものせき(7月号)
生涯学習課	総合的推進業務	生涯学習まちづくり出前講座の周知	出前講座メニュー表の作成・配布、ホームページ掲載	生涯学習まちづくり出前講座メニュー表
生涯学習課	公民館費 一般管理業務	広報誌の発行	各公民館の講座や取組みを掲載	公民館だより
豊浦教育支所	ふれあいセンター・学習会館	広報誌の発行	講座開催のお知らせ・市民の生涯学習情報などを掲載	宇賀ふれあいセンター
豊田教育支所	豊田生涯学習センター	広報誌の発行	講座開催のお知らせ・市民の生涯学習情報などを掲載	豊田生涯学習センターだより
豊北教育支所	豊北生涯学習センター	広報誌の発行	講座開催のお知らせ・市民の生涯学習情報などを掲載	豊北生涯学習センターだより
中央図書館	一般管理業務	移動図書館のPR活動	新しくなった移動図書館の周知とサービスの広報	市政だより(5月)・市報巻頭特集(7月号)
美術館	展覧会開催業務	企画展インスタライブ、所蔵品展解説動画配信など	企画展展示解説のライブ配信と展覧会関連動画の公開	ライブ配信(instagram)、動画公開(instagram, YouTube)
美術館	普及教育業務	ウェブサイト公開	美術館の施設及び展覧会、収蔵作品資料、催事に関する情報提供	下関市立美術館公式ホームページ
美術館	普及教育業務	広報誌発行	展覧会及び収蔵作品資料に関する情報提供	美術館広報誌『潮流』
歴史博物館	歴史博物館管理運営業務	ホームページ	施設の周知、下関の歴史情報発信	下関市立歴史博物館ホームページ
歴史博物館	歴史博物館管理運営業務	アプリケーション	施設の周知、下関の歴史情報発信	ワクワクれきはく
企画総務課	上下水道事業広報広聴業務	水の情報誌ウォータートーク	広報誌とインターネットを活用して、上下水道事業への理解を深める。	水の情報誌ウォータートーク
消防局予防課	予防業務	火災予防広報	火災予防広報紙を配布し、防火意識の普及を図る。	消防ニュース・消防だより

○その他

担当課	事務事業名	具体的な事業名または事業目的	概要	開催場所 または 広報誌等の名称
国際課	国際親善交流業務	イスタンブール姉妹都市締結50周年記念パネル展	姉妹都市イスタンブール市を紹介するパネル展	本庁、シーモール、ゆめシティ
保健医療政策課	献血推進	令和4年度下関市献血表彰式	献血運動の功労団体及び個人の表彰を行った	本庁
健康推進課	健康づくり推進事業	ふくふく健康フェスタの開催	規模を縮小しパネル展で実施	シーモール下関
健康推進課	健康づくり推進事業	下関市健康づくり推進協議会	健康づくり事業等について各関係機関・団体が協議し、市民の健康づくり推進を図る	下関市役所 会議室
健康推進課	健康づくり推進(食育推進計画)	下関市食育推進会議	食育を推進する事業等について各関係機関・団体が協議し、市民の食育推進を図る	勤労福祉会館
健康推進課	地域・職域推進事業	下関市地域保健・職域保健連携推進協議会	地域保健と職域保健が連携し、共通の健康課題について協議	下関市役所 会議室
動物愛護管理センター	動物愛護管理	犬猫譲渡後写真・児童絵画展示	犬猫の適正飼養について広く市民に啓発を行うため、写真や絵画を展示。	動物愛護管理センターホール
歴史博物館	歴史博物館管理運営業務	イベント	歴史博物館学芸員の一日体験	下関市立歴史博物館
企画総務課	上下水道事業広報広聴業務	水道週間業務	水道週間に合わせて浄水場施設見学等を実施 ※新型コロナウイルスのため中止	長府浄水場
企画総務課	上下水道事業広報広聴業務	下水道展	下水道の日にちなみ終末処理場見学等を実施	山陽終末処理場
企画総務課	上下水道事業広報広聴業務	施設見学	下関市の浄水場を訪れ、水道のしくみや役割などを学ぶ。 ※新型コロナウイルスのため中止	長府浄水場及び高尾浄水場
消防局予防課	予防業務	防災フェア	消火競技大会等のイベントを通じて防火・防災意識の普及高揚を図る。	下関市消防局

(3) 実施機関の施策の推進に関して市民から提出された意見の件数及び回答状況

○パブリックコメントを行った施策について

担当課	事務事業名	具体的な事業名または目的	概要	開始年月日	終了年月日
企画課	中山間地域づくり業務	下関市過疎地域持続的発展計画の策定	過疎地域(豊浦地域追加)における総合的・計画的な対策実施のための計画	R4.6.21	R4.7.20
エリアビジョン推進室	まちの魅力再発掘プロジェクト事業	あるかぼーと・唐戸エリアマスタープラン策定業務	「下関海峡エリアビジョン」におけるあるかぼーと・唐戸エリアの具体的なビジョンの土台として策定	R5.1.4	R5.2.6
資産経営課	財産管理業務	公共施設の適正配置に関する方向性(中期)策定	公共施設の適正配置に関する方向性(中期)策定に際し市民意見を把握するもの。	R5.1.11	R5.2.10
福祉政策課	地域福祉計画策定業務	第4期下関市地域福祉計画の策定	地域福祉計画(案)に対する市民の意見募集	R4.12.12	R5.1.18
福祉政策課	再犯防止推進計画策定業務	第2期下関市再犯防止推進計画の策定	再犯防止推進計画(案)に対する市民の意見募集	R5.1.4	R5.2.6
生活衛生課	食品衛生監視指導	令和5年度下関市食品衛生監視指導計画の策定	計画に関する市民意見・要望を徴収	R5.2.1	R5.3.1
健康推進課	健康づくり推進(食育推進計画)	食育推進計画の周知と意見聴取	HPに計画書案をアップし、内容について市民から意見を聴取する。	R4.12.16	R5.1.13
環境政策課	環境保全一般業務	下関市環境基本計画の中間見直し	下関市環境基本計画の中間見直しに際し、広く市民の意見を聴取するもの。	R4.11.25	R4.12.26
クリーン推進課	廃棄物減量等推進業務	下関市一般廃棄物処理基本計画の改定	下関市一般廃棄物処理基本計画の中間見直し(素案)への意見を募集したもの	R4.11.18	R4.12.19
住宅政策課	下関市マンション管理適正化推進計画	下関市マンション管理適正化推進計画(案)意見公募	下関市マンション管理適正化推進計画(案)についての意見公募	R4.12.14	R5.1.13
中央図書館	一般管理業務	第2次下関市立図書館基本計画策定	第2次下関市立図書館基本計画策定にあたってパブリックコメントを実施	R4.9.27	R4.10.26

(3) 実施機関の施策の推進に関して市民から提出された意見の件数及び回答状況

○アンケートを実施した施策について

担当課	事務事業名	具体的な事業名または事業目的	概要	開始年月日 または 実施年月日	終了 年月日
資産経営課	財産管理業務	公共施設の適正配置に関する方向性(中期)策定	公共施設の適正配置に関する方向性(中期)策定に際し市民意見を把握するもの。	R5.1.10	R5.1.31
生活安全課	市営墓地管理業務・中央霊園管理業務	墓園の適正な管理	市営墓地の今後の在り方を検討していくための市民への意向調査	R4.10.1	R4.10.31
人権・男女共同参画課	意識啓発事業	男女共同参画意識啓発事業映画上映会の開催	市民のニーズや満足度を把握し、今後の施策の参考とするもの	R5.3.4	R5.3.4
人権・男女共同参画課	意識啓発事業	男女共同参画講座	市民のニーズや満足度を把握し、今後の施策の参考とするもの	R4.6.25 R4.10.8 R4.10.29	R4.6.25 R4.10.8 R4.10.29
人権・男女共同参画課	意識啓発事業	ハッピーマイライフセミナー	市民のニーズや満足度を把握し、今後の施策の参考とするもの	R5.1.28 R5.2.25	R5.1.28 R5.2.25
人権・男女共同参画課	意識啓発事業	デートDV防止講座	市民のニーズや満足度を把握し、今後の施策の参考とするもの	R4.11.17	R4.11.17
人権・男女共同参画課	意識啓発事業	女性活躍推進セミナー	市民のニーズや満足度を把握し、今後の施策の参考とするもの	R5.2.8	R5.2.8
人権・男女共同参画課	人権教育啓発業務	同和問題啓発講座	市民のニーズや満足度を把握し、今後の施策の参考とするもの	R4.12.9、 12.13、 12.14、12.15	R4.12.9、 12.13、 12.14、12.15
人権・男女共同参画課	人権教育啓発業務	下関市人権フェスティバルの開催	市民のニーズや満足度を把握し、今後の施策の参考とするもの	R4.12.3	R4.12.3
人権・男女共同参画課	人権教育啓発業務	北朝鮮人権侵害問題啓発週間講座	市民のニーズや満足度を把握し、今後の施策の参考とするもの	R4.12.3	R4.12.3
人権・男女共同参画課	人権教育啓発業務	人権ステップアップ講座	市民のニーズや満足度を把握し、今後の施策の参考とするもの	R5.1.13 R5.1.31 R5.2.22	R5.1.13 R5.1.31 R5.2.22
人権・男女共同参画課	人権教育啓発業務	出前講座	市民のニーズや満足度を把握し、今後の施策の参考とするもの	R4.4.1	R5.3.31
福祉政策課	地域福祉計画策定業務	第4期下関市地域福祉計画の策定	地域の暮らしと福祉に関するアンケート調査(団体等調査)	R4.6月	R4.7月
健康推進課	健康づくり推進(食育推進計画)	第3次下関市食育推進計画に対する評価アンケート	①市内小学6年(2,100名)と②無作為抽出した20歳以上の2,000名に実施	R4.4月	R4.5月
環境政策課	環境教育推進業務	出前講座	小学生等を対象に川の水質について講義を行う。	R4.6.24	R4.6.24
環境政策課	環境教育推進業務	海岸漂着ごみの発生源調査	小学生が海岸漂着ごみの発生源調査を行い、環境保全について考える。	R4.10.4	R4.10.4
環境政策課	環境教育推進業務	水辺の教室	水辺の生き物を観察、水質の状況調査、貝殻を使つての工作教室	R4.7.31	R4.7.31
環境政策課	地球温暖化対策業務	しものせきゼロたんフェスタ	脱炭素や地球温暖化の啓発を行い、市民意識の醸成や脱炭素行動の定着を図った	R4.12.18	R4.12.18
環境政策課	地球温暖化対策業務	馬関まつり of spring	市民に対しCOOL CHOICE及びカーボンニュートラル普及啓発を行う。	R4.4.17	R4.4.17
スポーツ振興課	イベント開催業務	下関海響マラソン	活動に参加したボランティアスタッフからの意見の聴取	R4.11.6	R4.11.6
都市計画課	下関市中心市街地都市づくり基本計画の策定	中心市街地の住民・事業者へのアンケートの実施	住環境や買い物環境に関するアンケートを実施した。	R4.8.10	R4.8.29
都市計画課	彦島地区まちづくり構想の策定	下関北九州道路に係る地区住民へのアンケートの実施	地域の現状課題や今後のまちづくりの方向性に関するアンケートを実施した。	R4.3.24	R4.4.15
文化財保護課	考古博物館教育普及業務	文化財講座	学芸員・外部研究者による考古学関連専門講座	R4.5.28	R5.3.18
文化財保護課	考古博物館教育普及業務	体験学習教室	ものづくり教室	R4.5.4	R5.3.26
中央図書館	一般管理業務	図書館サービスアンケート	図書館サービスに対する満足度の調査アンケート	R5.1.4	R5.1.31
土井ヶ浜遺跡・人類学ミュージアム	人類学ミュージアム調査研究業務	来館者アンケート	常設展や企画展の観覧車および講座参加者に対する感想、意見の聴取	R4.4.1	R5.3.31
土井ヶ浜遺跡・人類学ミュージアム	豊北歴史民俗資料館管理運営業務	来館者アンケート	常設展や企画展の観覧車および講座参加者に対する感想、意見の聴取	R4.4.1	R5.3.31

(3) 実施機関の施策の推進に関して市民から提出された意見の件数及び回答状況

○市民提案、企画、論文等を公募した施策について

担当課	事務事業名	具体的な事業名または事業目的	概要	開始年月日 または 実施年月日	終了 年月日
都市計画課	都市景観形成推進業務	下関市景観賞の募集	景観フォトコンテスト部門、景観デザイン部門、 景観まちづくり活動部門	R4.6.1	R4.8.1

○公聴会、広聴会(タウンミーティング)、ヒアリング等を実施した施策について

担当課	事務事業名	具体的な事業名または事業目的	概要	実施年月日	終了年月日
福祉政策課	地域福祉計画策定業務	第4期下関市地域福祉計画の策定	地域福祉計画策定に関する意見収集のための 地域懇話会実施	R4.8.3	R4.8.24

○その他

担当課	事務事業名	具体的な事業名または事業目的	概要	意見件数	回答状況
保健医療政策課	医事	医療相談窓口	患者・家族からの医療等に関する相談	430	430
産業立地・就業支援課	勤労青少年ホーム管理運営業務(豊浦町)	豊浦勤労青少年ホーム・黒井公民館 集約化に係る意見交換会	事前に公表した両施設の集約化計画について、利用者及び地域住民の意見を聴取したもの	57	現場回答
都市計画課	地籍調査業務	地籍調査の実施に伴う個別相談会を開催	例年地元説明会を開催していたが、新型コロナウイルス感染症対策として令和2年度からは個別相談会として開催	8	8
都市計画課	地籍調査業務	地籍調査の実施に伴う成果の閲覧	国土調査法第17条第1項に基づく地籍図及び地籍簿(案)の閲覧	65	65

(4) 条例第14条に規定する附属機関等

担当課	事務事業名	附属機関等名称	公募委員数
企画課	一般企画・調整業務(政策)	下関市まち・ひと・しごと創生推進会議	—
企画課	一般企画・調整業務(政策)	下関市連携中枢都市圏ビジョン懇談会	—
総務課	総務管理業務	下関市表彰審査委員会	—
総務課	総務管理業務	下関市公営施設管理公社経営検討委員会	—
総務課	情報公開・個人情報保護業務	下関市公文書公開審査会	—
総務課	情報公開・個人情報保護業務	下関市個人情報保護審査会	—
総務課	公立大学法人管理業務	下関市公立大学法人評価委員会	—
防災危機管理課	防災業務	下関市防災会議	—
防災危機管理課	国民保護業務	下関市国民保護協議会	—
職員課	人事管理厚生業務	下関市特別職報酬等審議会	—
契約課	契約業務	下関市入札監視委員会	—
まちづくり政策課	下関パートナーシップ推進業務	下関市市民協働参画審議会	5名
生活安全課	交通安全対策業務	下関市交通安全対策会議	—
人権・男女共同参画課	調査研究業務	下関市男女共同参画協議会	2名
人権・男女共同参画課	人権教育啓発業務	下関市人権施策推進審議会	2名
市民サービス課	住居表示管理業務	下関市住居表示審議会	—
福祉政策課	社会福祉審議会業務	下関市社会福祉審議会	—
福祉政策課	民生委員児童委員活動援護業務	下関市民生委員推薦会	—
福祉政策課	地域福祉計画策定業務	下関市地域福祉計画審議会	1名
長寿支援課	地域包括支援センター	下関市地域包括支援センター運営協議会	2名
長寿支援課	高齢者保健福祉推進推進会議運営業務	下関市高齢者保健福祉推進会議	2名
保険年金課	運営協議会業務	下関市国民健康保険運営協議会	—
介護保険課	介護認定審査会委員	下関市介護認定審査会	—
介護保険課	介護保険サービス事業者等指定業務	下関市地域密着型サービス運営委員会	2名
子育て政策課	子ども・子育て支援事業計画策定業務	下関市子ども・子育て審議会	2名
保健医療政策課	予防接種事故対策委員会	下関市予防接種対策委員会	—
保健医療政策課	感染症予防	下関市感染症診査協議会	—
地域医療課	地域医療対策協議会等運営	下関市医療対策協議会	—
地域医療課	病院改革推進業務	下関市立病院経営強化プラン策定委員会	—
地域医療課	市民病院運営業務	地方独立行政法人下関市立市民病院評価委員会	—

(4) 条例第14条に規定する附属機関等

担当課	事務事業名	附属機関等名称	公募委員数
健康推進課	健康づくり推進事業	下関市健康づくり推進協議会	—
健康推進課	健康づくり推進(食育推進計画)	下関市食育推進会議	—
健康推進課	地域・職域推進事業	下関市地域保健・職域保健連携推進協議会	—
健康推進課	健康づくり推進事業	下関市自殺対策連絡会議	—
健康推進課	小児慢性特定疾病対策	小児慢性特定疾病審査会	—
動物愛護管理センター	動物愛護管理	下関市動物愛護推進協議会	—
環境政策課	環境保全一般業務	下関市環境審議会	—
環境政策課	地球温暖化対策業務	下関市地球温暖化対策実行計画推進協議会	2名
廃棄物対策課	産業廃棄物対策業務	下関市放置自動車廃物判定委員会	—
廃棄物対策課	産業廃棄物対策業務	下関市廃棄物処理施設環境評価専門委員会	—
廃棄物対策課	産業廃棄物対策業務	下関市産業廃棄物処理施設設置計画専門委員会	—
クリーン推進課	廃棄物減量等推進業務	下関市廃棄物減量等推進審議会	1名
産業振興課	中小企業近代化高度化促進業務 (下関市創業支援施設運営事業)	下関市創業支援施設運営協議会	—
市場流通課	市場管理業務(新下関)	下関市地方卸売市場新下関市場運営委員会	—
市場流通課	市場管理業務(唐戸)	下関市地方卸売市場唐戸市場運営委員会	—
市場流通課	市場管理業務(南風泊)	下関市地方卸売市場南風泊市場運営委員会	—
市場流通課	市場管理業務(特牛)	下関市地方卸売市場特牛市場運営委員会	—
スポーツ振興課	生涯スポーツ振興	下関市スポーツ推進審議会	—
観光施設課	火の山地区観光施設再編整備事業	火の山移動施設検討委員会	—
観光施設課	火の山地区観光施設再編整備事業	火の山屋外展望デッキ設計協議審査委員会	—
文化振興課	芸術文化振興奨励業務	下関市芸術文化振興奨励賞選考委員会	—
文化振興課	近代先人顕彰館管理運営業務	下関市立近代先人顕彰館運営協議会	—
住宅政策課	空き家対策業務	下関市空家等対策協議会	—
都市計画課	都市景観形成推進業務	下関市景観審議会	—
都市計画課	都市景観形成推進業務	下関市景観審議会デザイン委員会	—
都市計画課	都市景観形成推進業務	関門景観審議会	1名
交通対策課	公共交通機関整備推進業務	下関市地域公共交通会議	—
建築指導課	建築行政業務	下関市建築審査会	—
建築指導課	建築行政業務	下関市開発審査会	—
港湾局経営課	下関港管理委員会業務	下関港地方港湾審議会	—

(4) 条例第14条に規定する附属機関等

担当課	事務事業名	附属機関等名称	公募 委員数
学校教育課	特別支援教育推進事業	下関市教育支援委員会	—
学校教育課	いじめ・不登校総合対策事業	下関市いじめ重大事態調査委員会	—
教育研修課	学校業務推進	下関市立学校教材審査会	—
生涯学習課	社会教育総務費 一般管理業務	下関市社会教育委員会	—
生涯学習課	公民館費 一般管理業務	下関市立公民館運営審議会	—
生涯学習課	青少年補導センター	下関市青少年補導センター運営協議会	—
生涯学習課	青少年健全育成業務	下関市青少年問題協議会	—
文化財保護課	文化財愛護普及業務	下関市文化財保護審議会	—
文化財保護課	考古博物館管理運営業務	下関市立考古博物館協議会	—
菊川教育支所	ふれあい会館	下関市菊川ふれあい会館運営審議会	—
豊田教育支所	豊田ほたるの里ミュージアム管理運営業務	豊田ホテルの里ミュージアム運営協議会	—
中央図書館	一般管理業務	下関市立図書館協議会	2名
中央図書館	一般管理業務	下関市子どもの読書活動推進会議	—
美術館	管理運営業務	下関市立美術館協議会	—
歴史博物館	歴史博物館管理運営業務	下関市立歴史博物館協議会	—
土井ヶ浜遺跡・人類学ミュージアム	人類学ミュージアム管理運営業務	土井ヶ浜遺跡・人類学ミュージアム運営協議会	—
土井ヶ浜遺跡・人類学ミュージアム	豊北歴史民俗資料館管理運営業務	下関市立豊北歴史民俗資料館運営協議会	—

(5) 市民活動を促進するための環境整備として実施された施策

○市民活動を促進する情報の収集及び提供

担当課	事務事業名	具体的な事業名または事業目的	概要
まちづくり政策課	ボランティア・NPO推進業務	市民活動に関する情報提供	「ふくふくサポートだより(広報誌)」の発刊
まちづくり政策課	ボランティア・NPO推進事業	市民活動パネル展	市民活動団体が作成した活動紹介パネルを展示。18団体が参加。
まちづくり政策課	ボランティア・NPO推進事業	助成金情報の提供	助成金情報を登録団体へ一斉メール配信
まちづくり政策課	市民センター管理運営業務	作品展の開催	センター利用者による作品展の開催
人権・男女共同参画課	意識啓発事業	情報提供	国・県・市・関係機関等の男女共同参画関連情報の提供
子育て政策課	子育てサークルネットワーク推進事業	ネットワークの推進による地域の子育て力の向上	総会や研修会等による団体間の交流、資質向上
子育て政策課	子どもの未来応援事業	下関市子どもの未来応援連携会議、下関市子どもの未来応援ネットワーク研修会の開催	子育て支援関連団体や、子どもの居場所づくりに関わっている団体等の情報交換等
豊浦総合支所 地域政策課	豊浦コミュニティ情報プラザ管理運営業務	下関市豊浦コミュニティ情報プラザにおける情報の提供	パンフレットスタンド、掲示板等による、ポスター印刷物等の配布、掲示等
美術館	普及教育業務	情報の提供	他館の情報や公募展のポスター、チラシの掲示
土井ヶ浜遺跡人類学ミュージアム	豊北歴史民俗資料館管理運営業務	情報提供	他館の情報や公募展のポスター、チラシの掲示
土井ヶ浜遺跡人類学ミュージアム	烏山民俗資料館管理運営業務	情報提供	他館の情報や公募展のポスター、チラシの掲示
土井ヶ浜遺跡・人類学ミュージアム	調査研究業務	情報提供	他館の情報や公募展のポスター、チラシの掲示

(5) 市民活動を促進するための環境整備として実施された施策

○市民活動の場の提供

担当課	事務事業名	具体的な事業名または事業目的	概要
防災危機管理課	防災業務	防災資機材交付事業	自主防災組織に防災資機材を交付することにより、地域防災力の向上を図る
まちづくり政策課	ボランティア・NPO推進業務	市民活動支援	会議室の提供 ※新型コロナのため一部利用制限
まちづくり政策課	ボランティア・NPO推進業務	市民活動支援	印刷機、ポスタープリンタ、紙折り機、コピー機、パソコン等の提供
まちづくり政策課	コミュニティづくり推進業務	コミュニティ施設維持管理	自主的活動拠点として会館施設をコミュニティ組織に対し無償貸付
まちづくり政策課	市民センター管理運営業務	市民活動支援	会議室等の提供
動物愛護管理センター	動物愛護管理	ボランティア室の設置	動物愛護団体に活動の場を提供する
豊浦総合支所地域政策課	豊浦コミュニティ情報プラザ管理運営業務	市民活動支援	下関市豊浦コミュニティ情報プラザ(事務室の一部)を豊浦地区まちづくり協議会に無償で貸与
生涯学習課	公民館費 一般管理業務	公民館維持管理及び運営	生涯学習の推進及びコミュニティの活動拠点としての場の提供
生涯学習課	総合的推進業務	生涯学習まちづくり出前講座、温故知新塾等	生涯学習の推進のために、市民の生涯学習活動を支援する体制を充実させる
菊川教育支所	ふれあい会館	菊川ふれあい会館維持管理及び運営	生涯学習の推進及びコミュニティの活動拠点としての場の提供
豊浦教育支所	ふれあいセンター・学習会館	ふれあいセンター維持管理及び運営	生涯学習の推進及びコミュニティの活動拠点としての場の提供
豊北教育支所	豊北生涯学習センター	豊北生涯学習センター維持管理及び運営	生涯学習の推進及びコミュニティの活動拠点としての場の提供
豊田教育支所	豊田生涯学習センター	豊田生涯学習センター維持管理及び運営	生涯学習の推進及びコミュニティの活動拠点としての場の提供
生涯学習課	生涯学習プラザ	生涯学習プラザの維持管理及び運営	生涯学習の推進及び活動拠点としての場の提供
中央図書館	一般管理業務	市民活動支援	室の提供
美術館	管理運営業務	施設使用	文化・芸術・学術に関連した催しや活動のための美術館施設の利用
歴史博物館	歴史博物館管理運営業務	緑化活動支援	博物館敷地内花壇(通称「三角花壇」)の提供
土井ヶ浜遺跡・人類学ミュージアム	豊北歴史民俗資料館管理運営業務	施設利用	貸室等の利用(有料)
土井ヶ浜遺跡・人類学ミュージアム	烏山民俗資料館管理運営業務	資料利用(特別観覧・資料活用)	烏山民俗資料館収蔵資料の利用

(5) 市民活動を促進するための環境整備として実施された施策

○市民活動のネットワーク化の促進

担当課	事務事業名	具体的な事業名または事業目的	概要
まちづくり政策課	ボランティア・NPO推進業務	市民活動団体の情報の共有	登録団体の団体情報及び活動の様子をホームページで公開
まちづくり政策課	ボランティア・NPO推進業務	ボランティアギルド制度の運用	市民とボランティアの参加を望む団体に関する情報を登録し、交流を図り、活動をサポートする制度
まちづくり政策課	ボランティア・NPO推進事業	登録団体&ギルド交流会	登録団体とボランティアギルド登録者を対象とした交流会の開催
まちづくり政策課	住民自治によるまちづくり推進業務	市ホームページによる情報提供	各まちづくり協議会の活動状況等を市ホームページにて紹介
まちづくり政策課	住民自治によるまちづくり推進業務	ネットワーク会議・会長意見交換会の開催	今後のまちづくりの方向性等について協議すると共に、まちづくり協議会間の交流を図るもの
子育て政策課	子育てサークルネットワーク推進事業	ネットワークの推進による地域の子育て力の向上	総会や研修会等による団体間の交流、資質向上
子育て政策課	子どもの未来応援事業	下関市子どもの未来応援連携会議、下関市子どもの未来応援ネットワーク研修会の開催	子育て支援関連団体や、子どもの居場所づくりに関わっている団体等の情報交換等
農業振興課	農産物需要拡大事業	下関産農林水産物の生産者と消費者の交流	生産者と消費者のコミュニティサイトとして、フェイスブックグループの開設

(5) 市民活動を促進するための環境整備として実施された施策

○市民活動を側面的に支援する助成制度の実施

担当課	事務事業名	具体的な事業名または事業目的	概要
国際課	国際親善交流業務	下関市国際交流推進事業費補助金	国際交流事業を推進する団体、小中高等学校での海外の学校の受入を支援する団体の事業が対象
防災危機管理課	防災啓発業務	出前講座「災害に備えて」、「災害図上ゲーム(DIG)」、「避難所運営体験」	自主防災組織等の育成のため、出前講座による啓発活動を実施
まちづくり政策課	下関パートナーシップ推進業務	市民活動支援補助金	公益的な市民活動に対する補助制度
まちづくり政策課	ボランティア・NPO推進業務	市民活動保険	市民活動中の起きた事故等を保障
まちづくり政策課	ボランティア・NPO推進業務	市民活動団体相談業務	団体の運営や助成金に関する相談業務
まちづくり政策課	コミュニティづくり推進業務	町民館建設事業費等補助金	自治会等が管理・使用する施設の整備に対する補助制度
まちづくり政策課	コミュニティづくり推進業務	掲示板設置費補助金	地域住民に対し広報、伝達を目的とする掲示板の設置、改修に対する補助制度
まちづくり政策課	コミュニティづくり推進業務	建国記念の日祝賀パレード補助金	建国記念の日に行われる祝賀パレードに対する補助
まちづくり政策課	住民自治によるまちづくり推進業務	まちづくり交付金	まちづくり協議会の運営や活動に要する一部費用を補助し、自主的主体的な取組を支援
生活安全課	防犯啓発業務	防犯カメラ設置事業費補助金	自治会等が設置する防犯カメラの設置事業費の一部を助成する
人権・男女共同参画課	男女共同参画推進団体育成業務	男女共同参画推進団体補助金	男女共同参画意識啓発活動を行う団体に対する補助金制度
人権・男女共同参画課	人権啓発一般管理業務	人権啓発推進事業費補助金	人権意識の啓発を行う団体に補助金を交付
長寿支援課	地域介護予防活動支援事業	高齢者健康づくり活動住民グループ助成事業	高齢者の健康づくりに資する活動を自主的に行う住民グループに助成
長寿支援課	老人クラブ活動費助成事業	老人クラブ活動費助成	老人クラブに対して活動費を助成
子育て政策課	母親クラブ育成事業	母親クラブの活動助成による児童福祉の向上	母親クラブの活動費の助成
子育て政策課	子育てサークルネットワーク推進事業	子育てサロンの運営の助成による子育てを楽しめる環境づくり	子育てサロンの運営費の助成
子育て政策課	子どもの未来応援事業	物価高騰に直面する子ども食堂等の活動を継続させるための支援	子ども食堂等食材費の助成
保健医療政策課	献血推進	下関市献血推進協議会補助金	献血をより一層積極的に推進するため
保健医療政策課	薬事等	山口県薬物乱用防止推進員に対する講座	薬物乱用防止対策について
生活衛生課	衛生普及思想	下関市快適環境づくり推進団体補助	下関市快適環境づくり推進協議会の事業費を補助するもの
クリーン推進課	廃棄物減量等推進業務	再資源化推進事業	再資源化物回収団体への奨励金交付
スポーツ振興課	生涯スポーツ振興	地域スポーツ活動振興業務補助金	地域のスポーツ振興活動に対する補助
スポーツ振興課	生涯スポーツ振興	ビーチバレーボールフェスティバル開催補助金	ビーチバレーボールフェスティバル開催に対する補助
スポーツ振興課	少年スポーツ育成	下関市スポーツ少年団育成業務補助金	下関市スポーツ少年団が行う加盟団体交流育成事業に対する補助
スポーツ振興課	体育協会育成業務	下関市体育協会育成業務補助金	下関体育協会が行う競技スポーツ推進事業及びスポーツイベント開催事業に対する補助
スポーツ振興課	イベント開催業務	スポーツイベント開催事業補助金	維新・海峽ウォーク開催に対する補助
スポーツ振興課	イベント開催業務	スポーツイベント開催事業補助金	海峽のまち下関歴史ウォーク開催に対する補助
スポーツ振興課	大会開催助成業務	全国大会等開催補助金	中国大会以上の各種競技大会開催に対する補助

(5) 市民活動を促進するための環境整備として実施された施策

担当課	事務事業名	具体的な事業名または事業目的	概要
スポーツ振興課	大会開催助成業務	国際親善スポーツ交流大会補助金	関釜親善スポーツ交流大会等開催に対する補助 ※新型コロナのため中止
文化振興課	文化事業推進業務	下関市市民文化事業費補助金	芸術文化の向上、芸術文化活動の振興を図る団体又は法人が行う事業に対する補助
文化振興課	文化事業推進業務	下関市文化事業費補助金	芸術文化の向上、芸術文化活動の振興を図る(公財)下関市文化振興財団が行う事業に対する補助
文化振興課	芸術文化団体育成業務	下関市文化協会事業費補助金	市民文化の向上、文化団体の健全な育成を図る団体が行う事業に対する補助
都市計画課	景観まちづくり推進業務	景観まちづくり活動支援補助金の交付	景観の保全、育成、創出に関する活動に対する支援
菊川総合支所地域政策課	菊川地区観光宣伝業務	下関市菊川町地域観光振興団体事業補助金	観光客誘致活動や観光施設の環境整備活動等に係る経費の補助
菊川総合支所地域政策課	菊川地区芸術文化団体育成業務	文化協会事業費補助金	菊川文化協会が行う事業に要する経費の補助
豊田総合支所地域政策課	観光宣伝業務	下関市豊田地域観光振興団体事業補助金の交付	豊田町観光協会に対する支援
豊田総合支所地域政策課	観光宣伝業務	下関市豊田地域観光イベント開催事業補助金の交付	豊田地域のイベント実施団体に対する支援
豊田総合支所地域政策課	観光宣伝業務	下関市豊田町文化産業まつり事業補助金の交付	豊田町文化産業まつりの実施団体に対する支援 ※新型コロナのため中止
豊田総合支所地域政策課	豊田地区芸術文化団体育成業務	下関市豊田文化協会事業補助金の交付	豊田文化協会に対する支援
豊田総合支所地域政策課	生涯スポーツ振興	地域スポーツ行事開催補助金の交付	新春走ろう大会の実施団体に対する支援 ※新型コロナのため中止
豊浦総合支所地域政策課	豊浦地区コミュニティづくり推進業務	町民館整備事業補助金	地域住民の集会所として使用する施設の整備等の事業に対し、補助を行うもの
豊浦総合支所地域政策課	豊浦地区生涯スポーツ振興業務	地域スポーツ活動振興業務補助金	地域住民のスポーツ活動の振興を図るスポーツ振興会の事業に対し、補助を行うもの
豊浦総合支所地域政策課	豊浦地区観光宣伝業務	観光振興対策事業補助金 観光イベント開催事業補助金	観光振興を目的とする観光振興対策事業、観光イベント開催事業に対し、補助を行うもの
豊浦総合支所地域政策課	豊浦地区芸術文化団体育成業務	文化協会事業費補助金	市民文化の発展と向上への寄与を目的とする文化協会の事業に対し、補助を行うもの
豊北総合支所地域政策課	観光宣伝業務	下関市豊北地域観光振興団体事業補助金(豊北町観光協会)	豊北町観光協会が実施する各種事業に係る経費の補助
豊北総合支所地域政策課	観光宣伝業務	下関市豊北地域観光イベント開催事業補助金(豊北夏まつり)	住民団体主催の豊北夏まつり開催経費の補助
豊北総合支所地域政策課	コミュニティづくり推進業務	町民館整備事業補助金	地域共同活動支援のための自治会に対する集会施設(町民館)建設、増改築の補助
豊北総合支所地域政策課	コミュニティづくり推進業務	掲示板整備事業補助金	地域住民に対し、広報及び伝達を目的とする掲示板の設置に対する補助
豊北総合支所地域政策課	生涯スポーツ振興業務	下関市地域スポーツ活動振興事業補助金	豊北管内の各地区スポーツ振興会が実施する事業費補助金
生涯学習課	社会教育総務費 社会教育団体育成	社会教育関係団体育成補助金	社会教育団体の積極的育成を図る
生涯学習課	青少年健全育成業務	青少年団体育成補助金	青少年団体(子ども会連合会・スカウト育成協議会)に補助金を交付し、団体の育成を図る
土井ヶ浜遺跡・人類学ミュージアム	人類学ミュージアム調査研究業務	出前授業「ホネホネウォッチング」の実施	職員による出前授業
ポートレース事業課	ポートレース事業	ポートレース下関周辺整備事業補助金、地域振興事業補助金	自治会が管理する町民館の整備に対する補助 周辺地域の振興に資する事業に対する補助

(5) 市民活動を促進するための環境整備として実施された施策

○その他

担当課	事務事業名	具体的な事業名または事業目的	事業内容
まちづくり政策課	下関パートナーシップ推進業務	協働スタートアップ講座	令和4年度新規採用職員を対象とした研修
スポーツ振興課	生涯スポーツ振興	下関市スポーツ推進委員の活動補助	下関市スポーツ推進委員協議会事務局を設置し、その活動を事務的に補助
スポーツ振興課	生涯スポーツ振興	下関市レクリエーション協会の活動補助	下関市レクリエーション協会事務局を設置し、その活動を事務的に補助
スポーツ振興課	生涯スポーツ振興	総合型地域スポーツクラブの活動補助	下関市総合型地域スポーツクラブ連絡協議会の事務局を設置し、その活動を事務的に補助
スポーツ振興課	少年スポーツ育成	下関市スポーツ少年団の活動補助	下関市スポーツ少年団本部(事務局)を設置し、その活動を事務的に補助

(6) 市民活動団体と協働を行った施策及び協働の方法

○市民活動団体へ委託を行った事業

担当課	事務事業名	委託事業名また事業目的	概要(委託内容)
国際課	国際親善交流業務	「やさしい日本語」職員研修等委託業務	職員に「やさしい日本語」研修を実施し、研修結果を反映した「やさしい日本語窓口用語集」を監修
まちづくり政策課	コミュニティづくり推進業務	地域活動振興業務委託	市報配布及び市からのお知らせ等の周知を自治会等に委託
人権・男女共同参画課	意識啓発事業	男女共同参画意識啓発業務	男女共同参画の意識啓発を推進するための映画上映会開催
障害者支援課	意思疎通支援事業	手話奉仕員養成講習会開催運営事業	手話奉仕員養成講座の開催
障害者支援課	意思疎通支援事業	休日夜間等手話通訳者等派遣事業	意思伝達の仲介
障害者支援課	意思疎通支援事業	下関市要約筆記者養成講習会開催事業	要約筆記者養成講習会の開催
障害者支援課	意思疎通支援事業	下関市要約筆記者等派遣事業	意思伝達の仲介
障害者支援課	意思疎通支援事業	下関市盲ろう者向け通訳・介助員派遣事業	意思伝達の仲介
障害者支援課	意思疎通支援事業	親子手話教室開催事業	小学生の子どもとその保護者を対象とした手話教室
環境政策課	環境教育推進業務	水辺の教室開催業務	水辺の生き物を観察、水質の状況調査などを通じて環境への理解を深める
環境政策課	環境教育推進業務	下関市菜の花プロジェクト出前講座実施業務	菜の花の栽培、収穫、搾油、石鹸作りを通じ、循環型社会を啓蒙する
スポーツ振興課	生涯スポーツ振興	市民体カテスト会開催業務	市民体カテスト会の開催
スポーツ振興課	生涯スポーツ振興	レクリエーションスポーツ普及業務	レクリエーションスポーツ普及のためのイベント等実施
スポーツ振興課	生涯スポーツ振興	新春レクリエーション・ニュースポーツ普及大会運営等業務	新春レクリエーション・ニュースポーツ普及大会の開催
スポーツ振興課	競技スポーツ推進	競技スポーツ指導者(公認審判員)養成講習会開催業務	競技スポーツ指導者(公認審判員)養成講習会の開催
スポーツ振興課	競技スポーツ推進	山口県読売駅伝下関市代表選手選考会等実施業務	山口県読売駅伝における下関市代表選手選考会の開催及び下関市選手団の輸送
スポーツ振興課	地域スポーツ活性化推進事業	地域コミュニティ創出事業「スポーツ体験教室」運営等業務	スポーツ体験教室の開催
文化振興課	市芸術文化祭業務	下関市芸術文化祭	芸術文化の発展・向上を図るため芸術文化祭の開催
文化振興課	文化事業推進業務	朝鮮通信使行列再現	※新型コロナのため中止
文化振興課	文化事業推進業務	エキマチ広場周辺賑わい創出イベント(文化芸術版)	エキマチ広場周辺で文化芸術関係者と連携し、にぎわい創出と文化芸術イベントの開催
交通対策課	自転車駐車場管理業務	自転車駐車場管理委託	駅周辺に設置している自転車等駐車場の施設清掃及び自転車整理
公園緑地課	公園維持管理業務	乃木浜総合公園多目的広場維持管理業務委託	乃木浜総合公園内にある多目的広場の維持管理
公園緑地課	公園維持管理業務	乃木浜総合公園駐車場植樹帯除草業務委託	乃木浜総合公園内にある駐車場植樹帯の除草
豊田総合支所地域政策課	豊田地区観光施設管理運営業務	江良公衆便所清掃業務委託	豊田町江良地内にある公衆便所の清掃
豊田総合支所地域政策課	豊田地区観光施設管理運営業務	長正司公園清掃業務委託	長正司公園の草刈・集草、便所清掃
豊田総合支所地域政策課	豊田地区観光施設管理運営業務	華山キャンプ場及び華山展望台駐車場清掃業務委託	華山キャンプ場及び華山展望台駐車場の清掃
豊田総合支所地域政策課	豊田地区観光施設管理運営業務	石柱溪清掃業務委託	石柱溪の草刈・集草、清掃
豊田総合支所地域政策課	豊田地区観光施設管理運営業務	石柱溪公衆便所清掃業務委託	石柱溪にある公衆便所の清掃
豊浦総合支所市民生活課	敬老の祝典等開催業務	令和4年度敬老のつどい開催業務	案内及び会場へ移送、行事の進行等 ※新型コロナのため中止
豊北総合支所市民生活課	豊北地区敬老の祝典等開催業務	豊北管内敬老会事業	豊北管内敬老会の事業計画・運営 ※新型コロナのため中止
生涯学習課	学校・家庭・地域の連携協力推進事業	地域学校協働本部事業運営業務	地域学校協働活動推進員が中心となり、学校の要望と地域の資源を繋ぎながら、地域の子供を地域で育てる体制づくりを推進
生涯学習課	学校・家庭・地域の連携協力推進事業	放課後子供教室運営業務	各小学校区で、放課後や週末等に子供たちの安全・安心な活動拠点の提供

(6) 市民活動団体と協働を行った施策及び協働の方法

担当課	事務事業名	委託事業名また事業目的	概要(委託内容)
菊川教育支所	文化財愛護普及	菊川民俗資料収蔵庫ほか管理委託	周辺草刈・簡易清掃ほか委託
菊川教育支所	文化財愛護普及	法輪寺保護管理委託	周辺草刈・簡易清掃ほか委託
豊浦教育支所	文化財愛護普及	文化財保護管理業務	文化財周辺の環境整備
歴史博物館	東行記念館管理運営業務	下関市立東行記念館受付等委託業務	入館者受付業務、使用料(観覧料)の徴収事務

○市民活動団体等と協力して行った事業

担当課	事務事業名	具体的な事業名または事業目的	概要
国際課	国際親善交流業務	馬関まつりでブース出展	馬関まつりで世界を体験ブースを運営
まちづくり政策課	ボランティア・NPO推進事業	ボランティアギルド交流会	登録団体とボランティアギルドメンバーとの交流会
まちづくり政策課	ボランティア・NPO推進事業	登録団体&ギルド交流会	登録団体とボランティアギルド登録者を対象とした交流会の開催
まちづくり政策課	ボランティア・NPO推進事業	秋の市民フェスタ	市民活動のパネルを展示。市民活動団体と市民の交流を行い、ファッションショーも開催
まちづくり政策課	ボランティア・NPO推進事業	キャンドルナイト	市民活動団体やボランティアに牛乳パックを使ったランタンを作成してもらい装飾
まちづくり政策課	ボランティア・NPO推進事業	本庁パネル展	市民活動を紹介したパネルを市役所1階のロビーで展示
まちづくり政策課	住民自治によるまちづくり推進業務	しもまちスタンプラリー2022	17地区まちづくり協議会によるスマートフォンを使ったデジタルスタンプラリーを開催
人権・男女共同参画課	意識啓発事業	女性行政書士による女性のための無料相談会	ドリームシップで無料相談会を実施
長寿支援課	高齢者保健福祉実態調査業務	高齢者保健福祉実態調査業務	高齢者世帯の実態調査を社協、民生委員と共同実施
健康推進課	認知症サポーター養成事業	認知症サポーター養成講座の実施	市とキャラバン・メイト(講師)が連携し、認知症の普及啓発、認知症サポーターを養成
健康推進課	認知症高齢者見守り事業	オレンジボランティアによる活動	市と協力して地域で認知症に関するボランティア活動を実施
動物愛護管理センター	畜犬等対策	狂犬病予防注射の接種の推進	狂犬病予防注射の接種の推進
環境政策課	環境教育推進業務	環境リーダーの活用	水産大学校と共同で環境関連イベントの実施 ※新型コロナのため中止
グリーン推進課	環境美化推進業務	しものせき美化美化(びかびか)大作戦	しものせき美化美化大作戦事業参加団体に対するごみ袋、軍手の提供及びごみの回収
グリーン推進課	じん芥収集業務	自治会清掃活動	自治会等の清掃活動に対するごみの回収
水産振興課	水産多面的機能発揮対策事業	藻場・干潟の保全	活動組織が取り組む藻場・干潟の保全活動への指導及び助言を実施
観光政策課	広域観光振興業務	ウォークイベントの実施	市主催のウォークイベントを下関観光ガイドの会協力の下、実施
スポーツ振興課	生涯スポーツ振興	市民レクリエーションスポーツ大会	下関市スポーツ推進委員協議会が主催する左記大会について市共催
スポーツ振興課	イベント開催業務	下関海響マラソン推進業務	下関海響マラソンボランティア活動として、受付・給水・誘導員・補助員等の用務を実施
文化振興課	市芸術文化祭業務	下関市芸術文化祭	芸術文化の発展・向上を図るため芸術文化祭の運営
都市計画課	都市景観形成推進事業	「海峽花通り」下関花いっぱい計画の実施	「海峽花通り」沿道花壇への花苗の一斉植え付け
公園緑地課	公園維持管理業務	火の山トルコチューリップ園チューリップ球根植付	火の山トルコチューリップ園において、チューリップ球根4万球の植付けを行った
豊北総合支所 市民生活課	For Kidsプラン啓発事業	第23回元氣ファミリーフェスタ	親子ふれあいイベントの実施
豊北総合支所 地域政策課	生涯スポーツ振興業務	つものしまやけマラソン	生涯スポーツ及び観光振興を目的に角島で開催されるマラソン大会主催者の一員として協力
文化財保護課	文化財愛護普及業務	キャンドルナイト2023in下関市立考古博物館	綾羅木郷遺跡の史跡指定記念日を地域で祝う行事

(6) 市民活動団体と協働を行った施策及び協働の方法

担当課	事務事業名	具体的な事業名または事業目的	概要
文化財保護課	考古博物館教育普及業務	子育て支援施設「こどもはらっぱ」との共同活動	赤米の栽培と収穫
文化財保護課	考古博物館教育普及業務	子育て支援施設「こどもはらっぱ」との共同活動	古墳の森散策
中央図書館	一般管理業務	ほっと、ひといき。えほんたいむ。	親子ふれあい広場育児講座に図書館職員が出向き、絵本の読み聞かせを実施
中央図書館	一般管理業務	おはなしのじかん	図書館主催の読み聞かせに市民活動団体へ読み手を依頼して実施
美術館	普及教育業務	「ひな飾り作り」講座開催	長府を拠点に活動する市民団体のメンバーを講師に、ワークショップを2回実施した
土井ヶ浜遺跡・人類学ミュージアム	烏山民俗資料館管理運営業務	市民および観光客がふれあう交流イベント「川棚温泉ひなまつり」を共催	川棚温泉街全体でひなまつり事業を開催
土井ヶ浜遺跡・人類学ミュージアム	烏山民俗資料館管理運営業務	市民および観光客が地域の藁細工文化にふれる企画展「藁細工展」の開催イベント	豊浦地域の藁細工文化を紹介する展覧会
土井ヶ浜遺跡・人類学ミュージアム	烏山民俗資料館管理運営業務	アルフレッド・コルトーを偲ぶ会	アルフレッド・コルトーの命日に当時を偲ぶ会を市民と協力して実施
土井ヶ浜遺跡・人類学ミュージアム	烏山民俗資料館管理運営業務	川棚温泉ボランティアガイドの会	ボランティアガイドの会のガイド事業の協力
土井ヶ浜遺跡・人類学ミュージアム	烏山民俗資料館管理運営業務	下関市立宇賀小学校創立150周年記念式典	下関市立宇賀小学校創立150周年記念式典会場での出張展示を開催
土井ヶ浜遺跡・人類学ミュージアム	烏山民俗資料館管理運営業務	企画展「ふるさとの学校150年」	下関市立宇賀小学校の創立150周年にあわせて宇賀地域の150年にわたる学校文化活動を紹介する展覧会

(6) 市民活動団体と協働を行った施策及び協働の方法

○市民活動団体等が実施する事業の公益性を認め、後援を行った件数

担当課	事務事業名	後援した事業の目的及び内容(件数)								
		文化	学術	芸術	スポーツ	教育	産業	福祉保健	地域振興	その他
国際課	国際親善交流業務	11		1		2				
まちづくり政策課	住民自治によるまちづくり推進業務								3	
人権・男女共同参画課	意識啓発事業							1		
子育て政策課	子どもの未来応援事業							6		
環境政策課	環境教育推進業務					5				
環境政策課	地球温暖化対策業務					2				
環境政策課	環境美化推進業務					1				
スポーツ振興課	生涯スポーツ振興				41					
文化振興課	文化事業推進業務	5		99						
豊浦総合支所 地域政策課	豊浦地区コミュニティづくり推進事業	2		4					6	
豊北総合支所 地域政策課	生涯スポーツ振興業務				2					
生涯学習課	社会教育総務費 一般管理業務	15	20	76	8	14	0	13	36	15
美術館	管理運営業務			7						

しものせき市民活動センター
市民活動取材票
(令和4年度)

令和4年度

しものせき市民活動センター 市民活動取材票 一覧

取材日	団体名
R4.5.15	本好きを支える会
R4.5.17	下関東部の文化財を見直す会
R4.6.16	中東地区まちづくり協議会
R4.7.2	あいれんか(愛憐花)
R4.7.23	NPO法人 JACFA下関支部・カナダ友好協会
R4.8.16	下関空襲・終戦展実行委員会
R4.10.15	朗読ハウスもがも家
R4.10.16	日本ボーイスカウト山口県連盟 下関第11団
R4.10.19	下関友の会
R4.11.17	山口県リトルベビーサークル「なーれ」
R4.12.4	AmasuЯ(アマス)動物愛護団体
R4.12.18	知的障がい者との共生グループ『グラント』
R5.2.5	長門ポッポを守る会
R5.2.11	チャイルドサポートwith
R5.2.16	Mint
R5.2.19	NPO法人にほんごコミュニティ
R5.3.22	フォーラム杜屋プロジェクト

取材先	本好きを支える会		
企画名備考	ビブリオバトルin下関		
取材日	2022年5月15日(日)天候[曇り] [14:00~16:00]	取材地	下関市立中央図書館 4階 多目的室

レポ
ー
ト

本好きを支える会は、毎月「本が好きな人への情報」発行による本の紹介や、「読書ソムリエ」という、誰かが好きな本を紹介し、聞きたいだけの人も参加できる持ち寄り本の集いを、毎月、川中・勝山・小月公民館と彦島・中央図書館で行なっています。

この「ビブリオバトル」も活動の一つで、コロナで一時中断していましたが、ようやく開催されることになりました。

「ビブリオバトル」とは、まず、本の紹介者(バトラー)が、自分が読んで人に紹介したいという本を一冊選んで参加し、その本の魅力を5分間で語ります。バトラーが本を紹介した後、3分間、参加者からの質疑応答といった流れで、全ての本の紹介が終わると、参加者全員(紹介者も含む)が配付された投票用紙で一番読みたいと思った本に投票し、最も多い票を集めた本が「チャンプ本」となります。

当日は、市内外から参加者が集まり、会場はほぼ満員で、紹介者は5人。本のジャンルはさまざま、紹介者の中には小学3年生の男の子もいて、紹介者がそれぞれの語り口で自分が面白いと感じた点や考えさせられたことなどを紹介すると、参加者から質問が飛び交い、大いに盛り上がりました。「私もいつかバトラーで参加してみたい」と思わせる会でした。

次回の下関での開催は、7月24日(日)に中央図書館で予定されていますので、興味のある方は参加されてみてはいかがでしょうか。なお、「チャンプ本」に選ばれた人は、10月に萩市で行われる県大会に出場し、そこで「グランドチャンプ本」に選ばれると図書券1万円分が進呈されます。

状況写真



▲バトラーも兼ねる
田中代表



▲バトラーの太田さん



▲バトラーのなるみさん



▲小学3年生のバトラー
こうき君は、漫画「こ
ちら葛飾区亀有公園
前派出所」を紹介



▲「仕事で大切なことは
すべて尼崎の小さな
本屋で学んだ」がチャ
ンプ本に選ばれたバ
トラーの倉迫さん









取材先	下関東部の文化財を見直す会		
企画名	漂泊の自由律俳人 山頭火 第二弾!		
備考			
取材日	2022年5月17日(火)天候[晴れ] [10:00~11:30]	取材地	亀山八幡宮 儀式殿

昭和56年発足の「下関夜話会」も、昨今の新型コロナウイルス感染拡大の影響でやむなく毎月開催を中止せざるを得ない状況が続きましたが、今年度は4月開催を皮切りに、5月は415回目となる『漂泊の自由律俳人 山頭火』が2部形式で亀山八幡宮の儀式殿において開催されました。

第一部は「山頭火と小串行乞と川棚温泉」で、豊浦映像クラブが山頭火にちなんだ映像を映し出し、沖田氏のナレーションで演歌『山頭火』を歌った村田英雄の実父が小串出身であったことや、山頭火が歩いた下関や小串、川棚温泉など滞在中に詠んだ俳句を紹介しました。

第二部では、司会の井手氏が平成31年の第384回のおりに、作曲家の加藤さとる氏が来られた縁があったことなどを話し「歌でつづる山頭火と作曲家加藤さとるの世界」ジャズシンガーで妻の浜崎むつみさんを紹介しました。ステージでは演歌『山頭火』からはじまり、加藤氏が作曲した山頭火の俳句の曲集「山頭火の世界」を朗読を交え歌を披露しました。

芸歴61年を迎える浜崎むつみさんは来月で81歳になる今も、令和元年に亡くなられたご主人の加藤さとる氏の音楽の世界とともに、精力的に歌手活動を展開しています。

参加者一同、浜崎むつみさんによるプロの歌唱力に圧倒され、拍手喝采のなかアンコールの声も2回飛び出し、浜崎さんはお得意のジャズナンバーで締めくくりました。

次回、6月13日(月)は「戦地からの愛のメッセージ」で、講師は祖父伊藤半次の絵手紙400通を辿る会の伊藤博文氏です。興味のある方は是非ご参加ください。

レポート



状況写真

取材先	中東地区まちづくり協議会		
企画名	中東地区エリア内写真と映像で見る「北浦街道沿いのお宝探しの旅」		
備考			
取材日	2022年6月16日(木)天候[晴れ] [10:30~11:45]	取材地	田中絹代ぶんか館

レポ
ー
ト

中東地区まちづくり協議会の地域づくり部会では、「もっと知ろう・伝えよう・つながろう」をモットーに2018年度からまち興し事業の一つとして、地元の隠された魅力や歴史を再発見してもらおうとお宝探しのまち歩きを実施されています。

今回は、これまでの活動報告も含めた企画展「北浦街道沿いお宝探しの旅」が田中絹代ぶんか館で開催されました。展示では、北浦街道探訪記、時を遡るお宝写真の数々や地域の変遷の映像等があり、時代が推移する中での歴史的な風景の変貌に触れることができました。

山縣邦光氏に当時のエピソードをひとつひとつ語って頂きながらの観覧はとても贅沢な時間となりました。かつて下関は大陸の玄関口や北前船で栄えた港町であることや往年の賑わいを伝える建物や街並みの写真は当時の面影を留めていることから、時空を超えた遠い昔にロマンを感じることができました。

地元住民も気づいていないお宝スポットにより、地元の魅力を知ることのできる中東地区まちづくり協議会主催のまち歩きや企画展が開催の折にはぜひ参加され、タイムトリップしてみたいはいかがでしょうか？

状況写真



展示会場の様子



地域部会活動紹介



田中部会長
山縣氏(右)



当時の写真



取材先	あいれんか(愛隣花)		
企画名備考	厚保地区人権教育推進大会講演会 『障害を持って子供を育てる』		
取材日	2022年7月2日(土)天候[晴れ] [10:00~11:50]	取材地	厚保公民館 大会議室

あいれんかの上田代表が描いたお地蔵様は「じぞちゃん」と呼ばれ、絵を通じて交流の輪が広がり、障害と難病への理解を求め健常者と障害者が理解し、支え合えるまちづくり地域づくりを目指し活動しています。

今回は、生涯学習のまちづくり厚保地区推進協議会・美祢市立厚保中学校の主催で、厚保地区人権教育推進大会講演会が開催され、演題「障害を持って子供を育てる」の講演が行われました。

上田代表は、ご主人が亡くなられてから入院しているお母様の看病と2歳・3歳・6歳の3人のお子さんたちを仕事をしながら、また、将来の事も考え資格を取りながらの勉強、子育ての話がされました。参観日など学校の行事にもなかなか行くことも出来ず、家に帰ってもお子さんの洗濯が終わるのが深夜の1時、2時になる日もあり睡眠時間もわずかだったそうです。

厳しく育て、反抗期も乗り越えたころ平成26年に希少難病「ジストニア」を発症しました。体が動かず痛みや呼吸困難で入退院を繰り返すという受け入れがたく辛い思いを抱えながら、病院のベッドの上でお地蔵様の絵を描き始めました。退院後に、お世話になった人にお地蔵様の絵を送ると大変喜ばれ、その笑顔を見て嬉しくて地蔵画を描き始めました。お地蔵様は子を思う母の心であり、描いていると「大丈夫何とかなる」今をどう生きるか考えられるようになったそうです。障害を受け入れるしかない、逃げてはいけない、悩みを相談できる親でありたいとも思うようになったそうです。上田代表は参加している学生に、たった一つの大切な命、ずっと引き継いだ命のバトン、悩みは必ず解決できる。親や地域の人、友人、信頼できる大人に相談をしてください。人は話し合うことが大切。そして自分に「頑張っているね」と励ましてください、と話されました。最後に「10代の子どもが育つ魔法の言葉」を朗読し終了しました。

7/21(木)~7/24(日)10時~17時には、毛利邸で『地蔵画』が開催されます。24日は、ワークショップも行われますので興味のある方は、是非ご参加ください。

レポート

状況写真

代表の上田氏



厚保中学校・関係者の方々



あいれんかさん







取材先	NPO法人 JACFA下関支部・カナダ友好協会		
企画名	英語絵本の展示会		
備考			
取材日	2022年7月23日(土)天候[晴れ] [10:00~15:00]	取材地	下関市立中央図書館

レポート

カナダ友好協会は、活動の一つである下関市立中央図書館内での「英語による絵本の読み聞かせ会」がコロナ禍の影響で難しいことを受け、過去に図書館へ寄贈した絵本の中から選りすぐりのおすすめ絵本を市民の方々へ紹介する機会の提供として「英語絵本の展示会」を企画し、今回は原作と対訳本を合わせて、84冊の展示をしました。

展示室は、絵本に添えられている会員の皆さんの手作りである紹介POPより個々の想いが溢れて温かい空間になっており、一点一点じっくり読みたくなる程、素敵でした。来場者は、ご家族連れ、児童教育を勉強中の大学生、小学校の先生、子ども向けの市民活動をされている方など様々な立場の方々に、熱心に絵本を手にとってご覧になっていました。

思いがけず嬉しいサプライズもありました。突然、読み聞かせをリクエストされた仲氏は、とまどいながらも二人の少年達の為に「We Are in a Book」を披露されたのです。その場に居た大人までもがその世界観に引き込まれていました。その様子から「読み聞かせ」のイベント再開を心待ちしていらっしゃることを感じ取ることができました。

下関市立中央図書館には、英語絵本がなんと600冊以上も所蔵されているそうです。原作本と対訳本2冊を同時に読み比べて、新しい発見をされてみてはいかがでしょうか。

状況写真



鑑賞中のゲストの方々



能登原下関支部長(左端)とカナダ友好協会の皆様



展示の様子



絵本と手作り紹介ポップ

読み聞かせリーダー仲氏による嬉しいサプライズ!!

取材先	下関空襲・終戦展実行委員会		
企画名	下関空襲・終戦展 ～語り継ぐ戦時下の下関～		
備考			
取材日	2022年8月16日(火)天候[晴れ] [10:00~12:00]	取材地	しものせき市民活動センター

下関空襲・終戦展開催中の8月15日、野村忠司さん85歳(元県文化連盟会長、元下関市文化協会会長)がお亡くなりになりました。

野村忠司さんは下関空襲・終戦展実行委員会が保有する19枚の写真(当時戒厳令が出ている中、写真家 上垣内茂夫氏が撮影した物)を元々所有していた方でした。平成22年に下関空襲・終戦展実行委員会にお譲りになったとのことです。謹んでご冥福をお祈りいたします。

下関空襲・終戦展は今回で18回目となり、始めた当初と比べ来客層も変化してきたとのことで、最初期には戦争体験者や戦艦大和に搭乗経験のある方、海軍のスーツを着て観覧される方もいたそうです。

「最近では直接体験談を聞くことが難しくなり、若い人たちは戦争に関心が無いと感じる。下関が空襲にあったことを知らない人もいます。」と実行委員会代表の井手久美子氏は語ってくれました。

井出氏は「自分たちのルーツでもあるので、若い人にも振り向いてもらえるよう工夫をしていきたい」と考え、今回は初の動画上映を行いました。当時の情景と分かり易いナレーションで、上映時間の40分があっという間に感じました。来場者の受けは大変良く、中には動画を見て涙する女性もいたとのことです。

TVやラジオの取材もあり、取材後の反響はとても大きかったと井出氏はおっしゃいましたが、以前の開催場所である「にしんギャラリー」に比べると来場者数が少なくなっているとのことです。(今年センターの来場者は100人弱、以前は500人は下らなかったそうです)

この記事を見ているあなた!、来年は是非足を運んでみてはいかがでしょうか!知らなかった過去の下関を垣間見ることが出来るかもしれませんよ。

状況写真



取材先	朗読ハウスもがも家		
企画名	関門コラボ朗読会		
備考	朗読ハウスもがも家 × 表現集団どんがら		
取材日	2022年10月15日(土) 天候[晴れ] [11:00~12:00]	取材地	長府庭園 茶室

朗読ハウスもがも家と北九州を中心に活動する表現集団どんがらのコラボ朗読会が、秋日和の長府庭園茶室で開催されました。朗読は夏目漱石の短編小説「夢十夜」。こんな夢を見た…から始まる第一夜から第十夜までの夢が幻想的に書かれた小説です。

今回のコラボは、朗読ハウスもがも家の田丸代表が、カモンFMのパーソナリティで表現集団どんがらでも活動している有光ゆきさんへの企画の紹介がきっかけで実現しました。

茶室の側を流れる小川の水音や小鳥のさえずりが聞こえる中、静かに朗読が始まり庭園の雰囲気と相まって物語に引き込まれていきました。朗読は5名が交代で読み、最後にそれぞれが今、気になっている物語や詩を紹介しました。

田丸代表は、縁のある下関在住の全盲女性、新納 茜(にいのあかね)さんの詩集を紹介しました。会場にご両親と来ていた新納さんに、田丸代表が用意した1から7までの番号を付けた詩に「どの番号がいい?」と尋ね、1と5と7と答えましたが、もちろん新納さんや会場の参加者も番号の詩は分かっていません。選んだ作品は、『今、生きているということ』『あかねぞら』『Go Simple is Best』で、この詩を朗読し紹介しました。

田丸代表は、関門コラボは初めての試みで、会場の茶室や演目は大人向けの文学作品と、何もかも初めて尽くしととても新鮮だったと話されました。

朗読ハウスもがも家の今後の予定は、11月19日(土)に、センターで行われる「キャンドルナイト」に出演予定です。19時開演で、1000個のキャンドルの灯りと暗闇の朗読会を楽しみにぜひお越しください。

レポ
ー
ト

状況写真

カモンFM
パーソナリティ
有光 ゆきさん

表現集団どんがら
古賀 代表

新納 茜さん

朗読
ハウスもがも
家
田丸
代表

取材先	日本ボーイスカウト山口県連盟 下関第11団		
企画名	ボーイスカウトとあそぼう!自然体験あそび		
取材日	2022年10月16日(日)天候[晴れ] [13:00~15:00]	取材地	下関市深坂自然の森

レ
ポ
ー
ト

「日本ボーイスカウト山口県連盟 下関第11団」は、幼稚園の年長から大学卒業までの年齢の青少年を対象とし、社会から信頼される「より良き社会人」を作ることとして活動をされています。

今回、子ども達に自然体験の機会を提供しようと考えられたこの企画は下関地区が担当し、宇部、小野田を含む西部地区協議会主催で開催されました。

ビーバースカウト(小学1~2年生)カブスカウト(小学3~5年生)が約40名参加されており、どんぐりや松ぼっくりなど自然の素材を用いたクラフト作成やストラックアウト、的当てゲーム、触感ゲームなどのアクティビティを通じて自然と関わることの楽しさを学んでいました。

このような段階を踏み、ボーイスカウト(小学6年生~中学3年生)になると異年齢の子どもが集まる小さなグループ活動を通じて、それぞれの自主性、協調性、社会性を身に付けるプログラムになっていき、ロープ結びなどの練習、キャンプ生活の基本などの野外活動を中心に様々なことを学んでいくそうです。

今回の取材を通し、子どもの頃から自然とのふれあいの中で生きる力を育てていくこのような経験は、人格形成において大切な要素の一つになるのではないかと感じました。

状
況
写
真



まつぼっくりストラックアウト



内藤氏 清藤氏



自然素材を使って作ってみよう



的当てゲーム







取材先	下関友の会		
企画名	家事家計講習会 ～くらしにリズムを楽しんで!～		
取材日	2022年10月19日(水) 天候[晴れ] [10:00~11:30]	取材地	川中公民館

レポ
ー
ト

下関友の会は、雑誌「婦人之友」の愛読者の会で、今年で創立91周年となる長い歴史を持つ会です。「最寄(もより)」という地域のグループを基本に、衣食住や家計簿などの勉強会を行ないながら、料理実習講習会や「子育てひろば」など、さまざまな活動を通して、会員外の方にも生活の中で役に立つ情報を発信されています。

今回の「家事家計講習会」には、会員外の方も含めて20名余りが参加されました。「値上げラッシュ進むキャッシュレス 家計簿つけて安心へ」をスローガンに、3つのテーマについて会員3名が1人1テーマで話をした後、3グループに分かれて話し合いをし、残った時間で、会場の展示物を見て回りました。

テーマ「朝こそ野菜をプラスして」では、野菜を上手に摂るコツ、「15分でわくわく軽やかに」では、毎日気になるところを気負わず15分片付けると良いことなどが紹介されました。そして「家計簿つけられました。スッキリピッタリ」では、パソコンやスマホで家計簿がつけられるという「クラウド家計簿」が紹介されました。どのお話もやってみようと思わせるもので、実践すると気分がスッキリするという点が共通していると感じました。

各グループでの話し合いも大いに盛り上がり、展示されているいろいろな出版物や、環境にやさしいタコ糸で作ったたわし、被せておけば保温調理ができる「鍋帽子」などなど、皆さん興味深く話を聞かれています。

また今回「羽仁もと子家計簿」には、予算の考え方が取り入れられていて、募金や寄付など社会のために使う「公共費」という費目があることを知り、私も家計簿をつけてみたいくなりました。皆さんも家計簿をつけて、安心生活を送りませんか？

状
況
写
真



「友の会」の紹介コーナー



会員の話を聞く全体の様子







グループの話し合いでは、男性参加者とも話が大いに盛り上がりました！



朝食に100gの野菜を摂るための献立やお勧めレシピを紹介



保温調理ができる鍋帽子作ってみたいという声も！



展示された出版物について説明をしている様子



雑誌「婦人之友」

取材先	山口県リトルベビーサークル「なーれ」		
企画名	小さな命の写真展～大きくなーれ～(世界早産児デー写真展&イベント)		
備考			
取材日	2022年11月17日(木)天候[晴れ] [10:00~14:00]	取材地	ケンワスタイル ちあふる

山口県リトルベビーサークル「なーれ」は小さく産まれた赤ちゃんのご家族の交流サークルで、当事者として経験した事をサークルを通してお伝えしたり、育児の事、私生活の事など楽しく情報交換、交流の場を作っている会です。会長の松村氏は以前山口県にはサークルがなく広島や福岡まで足を運ばれていたそうですが、もっと身近で同じ境遇の親御さんの力になりたいと昨年4月に設立されました。

11月17日は世界早産児デー、早産について認識を高め世界中の早産児とその家族の関心を高めるために制定された国際デーです。シンボルカラーは紫です。この日に合わせて「はい!からっと横丁」大観覧車がシンボルカラーの紫にライトアップされ、ふくふくこども館では写真展, 下関市熊野町のケンワスタイル ちあふるにてワークショップと写真展が開催されました。

写真展では400グラムにも満たなく産まれた赤ちゃんが立派に成長されている様子や、お母さんの思いもつづられて感慨深いものでした。小さな小さなおしめはお人形のサイズです。母子手帳も低出生体重児のものがあることを初めて知りました。2022年10月現在で11県と10余りの市で「リトルエンジェル手帳」「リトルベビーハンドブック」などの名称で配布されているそうです。ワークショップでは足型を使ってかわいいサンタの壁掛けを作成されているお母さんがいらっしゃいました。

子どもの成長とともに悩みも異なるのお話でした。山口県リトルベビーサークル「なーれ」さんの輪が今後も広がり、一人でも多くの方が不安を和らげ、ほっとすることができたらと願いました。

レポート

状況写真			
	▲大観覧車がシンボルカラーにライトアップ		▲写真展 ケンワスタイルにて
			
	▼小さなおむつ	▲ふくふくこども館の写真展	▲早産児用の手帳
	▲ペットボトルと同じ大きさの赤ちゃん		
		▲足型のワークショップ	▲足型のかわいいサンタさん

取材先	Amasu 月 (アマス) 動物愛護団体		
企画名	動物愛護パネル展 ～猫バージョン～		
備考	わんにゃん読み聞かせ会 (朗読ハウスもがも家) コラボ企画		
取材日	2022年12月4日(日) 天候[晴れ] [11:30~17:00]	取材地	ポートルース下関

レポーター

Amasu 月 (アマス) は動物愛護活動を含め、それに関わる全ての人に対して道徳心の向上を挙げ啓発活動を行い動物達の共生、共存の実現の為、地域それぞれを取りまくさまざまな問題に取り組んでいる会です。Amasu 月の名前の由来は代表の津田氏が古事記がお好きで日本の最高神天照大御神の名前から縁担ぎに動物達に幸せと素敵なお縁がありますようにとつけられたそうです。

今回、朗読ハウスもがも家「わんにゃん読み聞かせ会」とのコラボ企画が実現し、動物愛護パネル展をポートルース下関の一画で開催されました。

読み聞かせは幼児から小学生を対象に動物達が登場する楽しいお話や感動するお話を絵本や紙芝居を見せながらされて、子ども達は真剣な表情で聞いていました。

動物愛護のパネル展は里親を募集中の約20匹の猫ちゃんの写真や、すでにお家を見つけた幸せな猫ちゃんたちの写真を見ることができました。この猫ちゃんたちは一般の方や、動物愛護センターから何らかの理由で飼い主がいなくて引き取られたそうです。また、さくら耳 (野良猫に不妊手術をし、耳をV字に切ってもとに戻す活動:TNR) のことなど初めて知りました。

代表の津田氏は子どもの教育に興味があり、命の大切さを子ども達に教えたい、動物の殺傷ゼロを目指してこの団体を立ち上げたそうです。猫カフェなども作りたいと将来の夢も熱く語られていました。まだスタートしたばかりの会ですが、一緒に活動をしてくださる方、預かりボランティアの方、動物にやさしい地域づくりに興味のある方大募集中です。このパネル展をご覧になった方、少しでも多くの方が動物愛護、命の大切さを考えるきっかけとなり、今後の会の発展を祈りながら、会場を後にしました。



取材先	知的障がい者との共生グループ『グラント』		
企画名	祝 グラント20周年記念「表現会」		
備考			
取材日	2022年12月18日(日)天候[曇] [13:30~16:30]	取材地	下関生涯学習プラザ 多目的ホール

レポート

「グラント」には(受け入れる・認める)の意があり、障がいがある人もない人もすべての人がお互いを認め、支え合い、生き生きとした人生を送ることができる共生社会、障がいのある子どもたちの社会参加を目的に活動をしています。

「表現会」では、メンバーによるダンスや個人表現、協力者や関係者の方々の歌や演奏が行われました。祝辞では、20年前の学生の時からボランティアで参加してきた方の話、活動拠点として場所を貸し、ずっと見守ってこられた方の話がありました。楽しくもあり多くの感動をもらった時間でした。

吉竹代表は、「たくさんの人に支えてもらって今日があります。活動を通して、子どもたちはコミュニケーションや距離感を学び、社会のルールやマナーも体得できています。安心して暮らせる楽しい人生を目指して生きていきたい」と話されました。

今後も、障がいのある子どもたちと共生社会を築いていく活動を続け、いきいきとした充実の人生を子どもたちと一緒に過ごしていただきたいと思います。



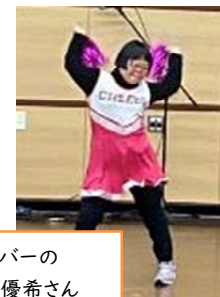
メンバーの
吉竹拓也さん(中央)「茶道」



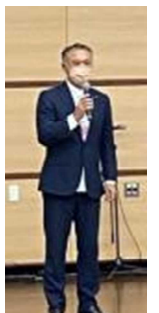
吉竹代表



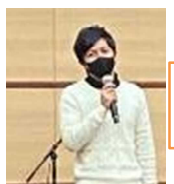
メンバーの
迫田ほのかさん
「ピアノ演奏」



メンバーの
木戸優希さん
「うさぎダンス」



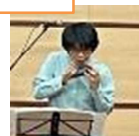
香川副代表



ボランティア歴
20年の西村さん



アイリッシュホイッスル
津久場さん



オカリナ
Kasumiさん



唄とギター
アルパカ



場所提供の
池内さん



メンバーの
中野雅美さん
「勤続25年の思い」



S.H.Y with 渡辺かえ

取材先	長門ポッポを守る会		
企画名備考	ポッポの日		
取材日	2023年2月5日(日)天候[晴れ] [13:20~14:30]	取材地	道の駅蛸街道西ノ市

レポート

長門ポッポを守る会は、小月から豊田町の間を大正7年から38年間沿線地域の発展に貢献してきた旧長門鉄道の存在を後世に伝承していく為に豊田、菊川、小月地区の有志で設立されました。

長門鉄道を走ってきた蒸気機関車101号機は、昭和22年滋賀県東洋レーヨンに売却され石山工場の引き込み線の入れ替え用に使用され、その後兵庫県宝塚市の宝塚ファミリーランド、京都加悦SL広場で移送展示されてきましたが、令和2年にSL広場が閉園されることを知った有志が「長門ポッポを古里に戻そう」と令和元年12月からプロジェクトを始動し、話し合いの末、広場を運営していた企業より無償で譲り受ける事となったそうです。伊藤会長はじめ会員たちは、移設に向けての準備資金集めを開始され、会員や市民等400人以上が寄付で協力し、市の補助金も活用して受け入れ準備は整えられ、皆の想いをのせた機関車はトレーラーに載せらせて、2日かけて豊田町に到着しました。

車輛の里帰りが実現したことにより、開業～廃線そして里帰りまでの足跡を記録に残す為、これまで収集していた資料や写真等をもとにして冊子「長門鉄道ものがたり」を製本・発刊されています。

沿線住民だけでなく多くの鉄道ファンに愛されている機関車 愛称「長門ポッポ」は現在「道の駅蛸街道西ノ市」の敷地内に展示されており、こちらでは「長門ポッポ」に因んで毎月第一日曜日は、機関車の運転席見学等ができる「ポッポの日」というイベントを開催しています。「長門ポッポ」の可愛い汽笛を聞きにイベントの日にお出かけになってみてはいかがでしょうか。

状況写真

伊藤修二会長



運転室



道の駅敷地内展示の様子



長門鉄道の歴史を
まとめた冊子
「長門鉄道ものがたり」



長門鉄道時代

西市駅で給水中の101号機

加悦SL広場時代



取材先	チャイルドサポートwith		
企画名	「春まち コグトレ 運動会」 ～寒くたって 子どももおとなも一緒にあそぼう!～		
取材日	2023年2月11日(土)天候 [晴れ] [10:00~12:00]	取材地	山の田小学校体育館

レポ
ー
ト

チャイルドサポートwithは、これまで子育て相談や、おしゃべりの中で子育てのヒントが見つけれられるよう「おしゃべりカフェ」を実施してきましたが、今年度から「コグトレ」に力を入れています。「コグトレ」とは「認知機能に特化したトレーニング」のことで、子どもたちが学校や社会で困らないために必要な学習面、社会面、身体面を改善・強化するプログラムのことです。

今回は、その「コグトレ」を取り入れた運動会が、生野あそぼう会をはじめ地区の関係団体と共同で開催されました。

幼児や小学生とその保護者に加えて、プログラムをサポートする中学生、高校生、大学生のボランティアなど50人を超える参加があり、各コーナーを一周するスタンプラリーと、じっくりチャレンジするコーナーの2部構成で行われました。

コグトレ棒と呼ばれる新聞紙を丸めて作った棒状のものをいくつも組み合わせて、自由な発想でモノを作ったり、他にも、コグトレペーパーといういろいろな力を養う問題用紙もあり、一つの種類の問題でも、その子のレベルに合ったものを選べるようになっていました。

準備の間もゲームをしながら最後はビンゴ大会で、子どもも大人も大いに盛り上がり、たくさんの子どもの楽しそうにはしゃぐ姿を久しぶりに見る事ができました。

谷 会長に、コグトレを始めたきっかけを尋ねると、ある子どもの支援のケースで、早くから子どもに力をつけておかないとダメなんだということを痛感したからと言われ、一人の子に、小学校に入る前から中学校まで通して関わることで、その子が困っている段階で手を差し伸べることができるのではないかと話していただきました。

状況写真

				
コグトレの説明をする谷 会長	計算ゲームで数字さがし!	風船上手に運べたよ!	フロア・クライミング	ケンケンパ!
				
ブロック20個積み上げたよ!	カエルをどこに動かそうかな?	コグトレ棒で何が出来るかな?	コグトレペーパーに取り組み中!	ビンゴ!
				

取材先	Mint		
企画名	イキイキ 健口セミナー		
取材日	2023年2月16日(木) 天候[晴れ] [10:00~11:00]	取材地	大河内集会場(豊田町)

レポート

Mintは、歯科衛生士の集まりで、子どもから高齢者まで年齢を問わず広く市民の方に対し、地域に寄り添いながら、口からの健康=「健口」についての相談などさまざまなサポート活動を行なっている団体です。

今回は、豊田町の「百合野いきいき会」の方を対象にした「イキイキ 健口セミナー」を取材させていただきました。セミナーといっても堅苦しいものではなく、最初に「健口」についてのお話があり、あとは「お口の体操」をして、とても和やかな雰囲気の会となりました。

お話は、健康で幸せに暮らすためには、食べたり人と話をしたりするお口の健康が、全身の健康にもつながるので、自分の口の状態を知り、気づくことが大切であること、。また、早い段階でそれができれば、改善や予防ができるといったお話でした。

「お口の体操」は、マスクをしたままでできる「グーチョコキパー体操」や、「パ」「タ」「カ」「ラ」の4文字を発音することで口と舌の筋肉を使い、食べたり飲み込んだりする機能が鍛えられるという「パタカラ体操」で、お一人ずつ「パ、パ、パ、パ、パ、パ、パ」と早口言葉のように、一秒間に何回「パ」が言えるかで、今のお口の状態を知るテストをし、大いに盛り上がりました。

参加者のアンケートでも「日頃お口のことを考えたことがなかったので、これから気を付けたい」や「お口の健康はとても大切だと思いました」など、大変好評でした。

また、山田副会長のお話では、高齢者は、話を聞きに遠くへ出かけて行くのは大変なので、小さな単位でいろいろな地域に出向いて行っているということでしたが、その意味が良くわかった今回の取材でした。



取材先	NPO法人にほんごコミュニティ		
企画名	第一回下関にほんごスピーチコンテスト		
取材日	2023年2月19日(日)天候[曇り] [13:30~16:00]	取材地	下関生涯学習プラザ 2階 宙のホール

レポート

「NPO法人にほんごコミュニティ」は外国人及び外国人に語学教育や学習支援を行う者に対して、日本語教育及び指導に関する事業を行い、多文化共生に寄与すること目的に2021年に設立されました。理事長の杉原氏は設立以前から「外国人に日本語を教える会」の代表としてご活躍されていました。多文化共生を掲げる下関市において、生活者としての外国人から見た下関、そして日本人から見た下関がどんなものかをお互いが外国語でスピーチすることでコミュニケーションの円滑化、下関市民として共存していく地域社会を築き上げていこうという趣旨で今回のスピーチコンテストの開催に至ったそうです。

まず、5か国、8人の外国の方々日本語で一人約5分のスピーチをされました。スピーカーの皆様はそれぞれの生活環境を交え、ユーモアたっぷり、下関弁や歴史上の人物の名前などが聞かれ笑いあり、感動ありの素晴らしいスピーチでした。「下関住みやすい!」「第二の故郷!」と嬉しい言葉も聞かれました。

次に日本人2名の方のスピーチ。故郷下関にユーターンされたお二人が下関の魅力を再認識され、さらに活躍していらっしゃる様子をジェスチャーを交え表現豊かに英語でスピーチされました。

言葉は文化、文化の違いのハードルはとても高く、異国日本で生活していらっしゃる皆様のご苦勞を痛感しますが、スピーカーの方々のポジティブさ、勤勉さはハードルを下げそれぞれの生活をより豊かに快適にされていると実感しました。滞日1年~5年とは思えない流暢な日本語でした。

下関が外国の方々にとって、言葉の壁が少なく住み良い場所となるために「NPO法人にほんごコミュニティ」の貢献度は多大です。今後のますますのご活躍を願うと共に、応援をしたいと思います。

状況写真



↑インタビュータイム



↑ネパールの衣装を着て



杉原理事長

スピーカーと審査員



取材先 企画 画名	フォーラム杜屋プロジェクト		
取材日	2023年3月22日(水) 天候[晴れ] [13:00~14:30]	取材地	サードプレイス:フォーラム杜屋

レ
ポ
ー
ト

フォーラム杜屋プロジェクトは2019年12月、地元住民相互の交流促進と地域の芸術・文化・観光の振興に寄与する活動を展開し、「生きる喜びと幸せ」を感じられる地域生活の実現、世界に羽ばたく人材輩出を目的に、市倉栄治氏により設立されました。

今回取材したサードプレイスは、「家庭でもなく職場でもない、一個人としてくつろぐことができる第3の場所」として、市倉氏ご自宅の隣の実家を素敵に改装されて地域の方々に提供、活用されています。周囲の住宅に馴染むようにあえて目立つ建物ではなく、車椅子の方も利用し易い玄関、庭の見える和室、明るく広いキッチン、リビング、そして120インチの大型スクリーンを備えたみんなの視聴室など、市倉氏の熱い想いと心遣いが込められた素晴らしいスペースとなっていました。

取材当日は丁度WBCの決勝戦の直後で3人の常連さんがテレビのあるリビングで話の花を咲かせていらっしゃいました。中にシェフの方がいらしてキッチンを利用してランチ会も設けられる時もあるそうです。次回は花見弁当を作られ皆様でお花見らしいです。

取材日の水曜日は「音楽の玉手箱」の日となっており、市倉氏が準備されると視聴覚室に集まり、ボズ・スカッグスを鑑賞しておられました。水、金曜日はCD/アナログレコード鑑賞会、木曜日は名作映画、音楽ライブなどの上映会となっており、2か月に一度プログラムが更新されます。10年間分のプログラムは容易に準備できるそうです。

市倉氏は会社にお勤めされていた40歳代より、今のプロジェクトの構想を練られていらしたそうです。会社を早期退職、生まれ故郷に戻り、まさに有言実行をされていると実感しました。サードプレイス:フォーラム杜屋の素晴らしい空間が多くの方の幸せにつながることを願っています。

状
況
写
真



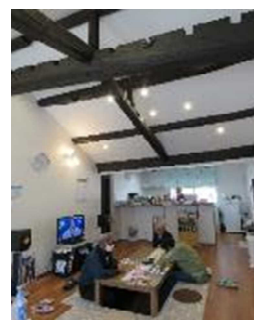
▲フォーラム杜屋外観



▲近くの神社



▲視聴覚室



▲リビングとキッチン



▲大スクリーンの花火は圧巻



▲視聴覚室のオーディオ



▲市の補助金で揃えたラック



▼テーブルとイスの個室



▲3、4月のプログラム



▲音楽の玉手箱



▲和室



令和4年度
市民と行政・市民と市民の
パートナーシップ年次報告の評価について
(答申)

令和5年（2023年）11月10日

下関市長 前田 晋太郎 様

下関市市民協働参画審議会
会長 竹内 裕二

令和4年度市民と行政・市民と市民のパートナーシップ
年次報告の評価について（答申）

令和5年6月7日付け下ま第766号にて諮問のありました、令和4年度市民と行政・市民と市民のパートナーシップ年次報告の評価について、当審議会は、それぞれの立場や経験を基に慎重に審議いたしましたので、下記のとおり答申いたします。

記

- 1 パブリックコメントや市長へのはがきは、各施設でどこに置いてあるのか分かりにくいため、例えばポップを使用するなど、市民の目に留まりやすい工夫を行うよう検討すること。
- 2 実施されるパブリックコメントは、いずれも市民にとって重要な物であるにもかかわらず、内容は専門的な物も多く、また、ページ数も多いため、市民に意見を聞いてもらいやすい資料の作成について検討すること。
- 3 附属機関等の委員構成について、下関市市民協働参画条例第14条第2項第2号では、専ら高度な専門性を有する事案を取り扱う場合は、公募委員を含まないことができると規定しているが、専門性を主な理由として公募の実施割合がまだまだ低いため、公募の実施について再考すること。

- 4 附属機関等の委員の男女比率について、女性の目標比率35%を実現数値として、積極的に女性の登用に努めること。

- 5 当審議会の会議のあり方として、事務局から委員への説明事項及び報告事項等については、事前にメールで済ませ、審議会開催前にそれらに対する意見や議題の提案等について委員間でチャット等により議論することを可能とし、審議会当日を意見を集約したり議論を深める場とするよう検討すること。

以上

令和4年度市民と行政・市民と市民のパートナーシップ年次報告

令和5年11月作成

下関市 市民部 まちづくり政策課

〒750-8521 下関市南部町1番1号

直通 083-231-1830

FAX 083-231-1809

E-mail skshimin@city.shimonoseki.yamaguchi.jp



市民活動・ボランティアギルドに関するお問い合わせ先

しものせき市民活動センター

〒750-0025 下関市竹崎町四丁目4番2号

直通 083-231-1826

FAX 083-232-1881

E-mail info@fukusapo.net

